

brother

TZ
TAPE
HG
TAPE

P-touch 9500pc

クイックリファレンス

- ご使用になる前に、必ず本書をお読みください。
- 本書はお読みになったあとも大切に保管し、いつでも手にとって見ることができるようにしてください。



保証書付

- 保証書に「お買い上げ日」「販売店名」等が記入されていることを確認して、販売店でお受け取りください。

はじめに

このたびは、「P-touch 9500pc」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
P-touch 9500pc（以下「本機」）は、パソコンに接続して用いることにより、オリジナルラベルを簡単に作成できるラベル作成専用プリンタです。

本書は、お使いになるときの注意事項や、基本的な使い方を記載しています。お使いになる前に、必ず本書をお読みください。

なお、本書はお読みになったあとも、大切に保管してください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。が、万一不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 万一、本機や本機で作成したラベルを使用したこと、および故障・修理などによりデータが消えたり変化したことによって生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では、一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

IBMは、International Business Machines Inc.の商標です。

Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft Corporationの登録商標です。

Apple、Macintosh、TrueType®は米国Apple®社の商標です。

その他記載したソフトウェア名、商品名、製品名は、一般に開発元各社の商標または登録商標です。

もくじ

はじめに	1
もくじ	2
マニュアルの使い方	5
安全にお使いいただくために	6
使用上の注意	9

1 お使いになる前に 11

付属品を確認しましょう	12
各部の名称	14
前面	14
背面	14
ランプ表示	15
ラベル作成までの準備	16
接続しましょう	17
電源を接続する	17
パソコンと接続する	18
ラベルをセットしましょう	22
使用できるテープの種類	22
テープカセットをセットする	22
キャッチトレイをセットしましょう	24

2 プログラムをインストールする 25

使用するプログラムの種類	26
Windows をお使いの場合	27
インストールするときの注意	28
基本セットアップでインストールする	28
P-touch Editor だけインストールするとき	33
P-touch Quick Editor だけインストールするとき	34
プリンタドライバだけインストールするとき	36
パソコンと P-touch の通信速度を設定する	43
ソフトウェアを削除するとき	45
プリンタを使用しなくなったとき	47

Mac OS 8.6 ～ 9.x をお使いの場合	49
P-touch Editor とプリンタドライバをインストールする	49
P-touch Quick Editor とプリンタドライバをインストールする	51
プリンタドライバだけインストールするとき	52
プリンタを選択する	54
プログラムを削除するとき	54
Mac OS X 10.1 ～をお使いの場合	56
P-touch Editor をインストールする	56
P-touch Quick Editor をインストールする	59
プリンタドライバをインストールする	61
プリンタを選択する	64
プログラムを削除するとき	65

3 ラベルの作り方 — Windows 編 — 69

ラベルを作るには	70
P-touch Editor でラベルを作しましょう	71
P-touch Editor を起動する	71
レイアウト画面	72
名前ラベルを作成する	74
印刷を実行する	75
ヘルプの使い方	76
他の種類のラベルを作るには	78
P-touch Quick Editor でラベルを作しましょう	79
P-touch Quick Editor を起動する	79
簡単な使い方	80
テキストの取り込み	80
その他の機能	80
印刷ができれば	84
裏紙をはがすには	84
テープの角を丸くするには	85

4 ラベルの作り方 — Macintosh 編 — 87

ラベルを作るには	88
P-touch Editor でラベルを作しましょう	89
P-touch Editor を起動する	89
レイアウト画面	90

名前ラベルを作成する	91
印刷を実行する	92
CD-ROM マニュアルの使い方	95
他の種類のラベルを作るには	97
P-touch Quick Editor でラベルを作りましょう	98
P-touch Quick Editor を起動する	98
P-touch Quick Editor の使い方	98
印刷ができれば	99

5 付録 101

バーコードラベルを作成するとき	102
バーコード対応一覧	102
バーコード印刷の注意	103
P-touch の設定を変更するとき	104
USB のID モードを切り替える	104
複数のパソコンで使用する	105
通信速度を変更する	105
コマンドで制御する	106
お手入れ	107
ラベルがきれいに印刷できないとき	107
カッター刃のそうじ	109
困ったとき	111
Q&A	111
製品仕様	113
P-touch 9500pc 本体	113
動作環境	114
消耗品	115
消耗品のご紹介	115
ご注文方法	120
ご注文シート	121
リフィルテープの交換方法	122
お問い合わせ先	124
ユーザーサポート	124
索引	125

マニュアルの使い方

本機には以下の説明書が付属しています。用途に応じて使用してください。

マニュアル	クイックリファレンス (本書)	ソフトウェア内ヘルプ	CD-ROMマニュアル
本機の準備・操作、ソフトウェアのインストールについて	○		
Windows版P-touch Editor Ver. 4.0の使い方	○	○	
Macintosh版P-touch Editor Ver. 3.2の使い方	○		○
Quick Editorの使い方	○	○	

安全にお使いいただくために

本書および本機で使用している表示や絵文字は、本機を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

その表示や意味は、次のとおりです。

 警告	● この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
 注意	● この表示を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。



特定しない禁止事項



分解してはいけません



水に濡らしてはいけません



火気を近づけてはいけません



特定しない義務行為



電源プラグを抜いてください



アースをつないでください



特定しない危険通告



感電の危険があります



火災の危険があります



やけどの危険があります

本機を安全にお使いいただくために、以下のことがらを守ってください。

警告

■ ACアダプタ



● 本機専用のACアダプタ以外は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



● 付属のACアダプタは、100V-240Vの電圧以外では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



● ACアダプタのコードを傷つけたり、加工しないでください。また家具などの重いものを載せたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。

● 濡れた手でACアダプタ、電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。

■ 異物が本機に入ったとき



● 万一、異物が本機の内部に入った場合は、本機の電源スイッチを切り、ACアダプタをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



■ やけどに注意



● プリントヘッドと周辺の金属部は動作中、動作直後は高温になりますので、直接手を触れないでください。やけどのおそれがあります。

■ 分解しないでください



● 本機を分解、または改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご依頼ください。



分解・改造により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。

■ 落としたり、強い衝撃を与えないでください



● 本機を落とす、踏むなどの強い衝撃を与えると破損することがあります。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。破損したときは、本機の電源スイッチを切り、ACアダプタをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。



■ 水に濡らさないでください



● コーヒーやジュースなどの飲み物や、花瓶の水などを本機にかけないでください。火災・感電・故障の原因となります。

万一こぼしたときは、すぐに本機の電源スイッチを切り、ACアダプタをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。

■ 異常状態で使用しないでください



- 煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。異常があるときは、すぐに本機の電源スイッチを切り、ACアダプタをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。



■ 袋をかぶらないでください



- 本機が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管するか、または廃棄してください。袋をかぶると、窒息のおそれがあります。

注意

■ ACアダプタ



- ACアダプタを火気や熱機器に近づけないでください。アダプタの被膜が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



- ACアダプタを抜くときは、必ずアダプタを持って引いてください。コードを引っ張ると、コードが露出、断線して火災・感電の原因となることがあります。



- そうじなどのお手入れをするときは、本機のACアダプタをコンセントから抜いてください。感電のおそれがあります。
- 本機を長期間使用しないときは、安全のため必ずACアダプタを本機とコンセントから抜いて保管してください。

■ テープカッター



- テープカッターには直接手を触れないでください。ケガをするおそれがあります。

■ 上にものを置かないでください



- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下してケガをするおそれがあります。

■ 設置・保管場所について



- ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。倒れたり落下して、ケガをするおそれがあります。

使用上の注意

■ P-touch 9500pc

- 本機は精密機器です。落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 本機上部のカバーを持って、持ち上げないでください。カバーが外れ、本機が落下して破損するおそれがあります。
- テレビやラジオなどの近くに置くと、誤動作する可能性があります。電磁妨害のもとになる機器の近くには設置しないでください。
- 本機に直射日光をあてないでください。
- ほこりの多い場所や、高温、多湿、凍結する場所では使用しないでください。故障や誤動作の原因となります。
- 本機をそうじするときに、シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機性溶剤を使用しないでください。塗装がはがれたり、傷の原因となります。本機の汚れは、柔らかい乾いた布で拭き取ってください。
- 本機の上に、ゴムやビニールを長期間置かないでください。しみになることがあります。
- 本機の上に、重いものや水の入ったものを置かないでください。万一、本体や内部に水がかかったり、内部に異物が入った場合は、当社サービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、故障やケガの原因となります。
- カッターには触らないでください。カッターを触るとケガをするおそれがあります。テープの交換でカバーを開けたときなどは、特に注意してください。
- テープ排出口やACアダプタジャック部、USBポート、シリアルポート部に物を入れたり、ふさいだりしないでください。
- プリントヘッド周辺の金属部には触らないでください。プリントヘッドと周辺の金属部は動作中、動作直後は高温になりますので、直接手を触れないでください。
- インターフェースケーブル（USBケーブル、シリアルケーブル）は付属のものを使用してください。
- 本機には、ブラザー純正の消耗品をご使用ください。それ以外のものは使用できません。

■ ACアダプタ

- 本機には、必ず付属の専用ACアダプタを使用してください。
- 長期間使用しない場合は、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

■ テープ（テープカセット）

- テープを引っ張らないでください。テープカセットが壊れる原因となります。
- テープを貼り付ける面が濡れていたり、ほこりや油で汚れている場合は、テープがはがれやすくなる場合があります。あらかじめ掃除したあとに、テープを貼り付けてください。
- テープを貼り付けようとしている被着体の材質、表面状態、凹凸、曲面、環境条件などによって、テープの一部が浮いたり、はがれたりすることがあります。
- 特別な接着強度、安全性が必要な条件下で使用する場合は、あらかじめ目立たない場所で、確認、試験をしたあとで、使用してください。
- テープを屋外で使用する場合は、紫外線、風雨などの影響で、テープの色あせが生じたり、テープの端が浮いたりすることがあります。
- 油性あるいは水性ペンなどで書かれた上に直接テープを張り付けると、インクが透けて見えることがあります。テープを2枚重ねて貼り付けるか、濃い色のテープを使用してください。
- 使い終わったテープカセットは使用しないでください。
- テープカセットは、直射日光、高温多湿、ほこりを避けて、冷暗所で保管してください。また開封後は、できるだけ早く使用してください。
- 上記の原因によって生じた損害等について、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ CD-ROM

- CD-ROM に傷を付けないように注意してください。
- CD-ROM を極端に高温、あるいは低温の場所に置かないでください。
- CD-ROM の上に重いものを載せたり、力を加えたりしないでください。

■ ソフトウェアの使用について

- CD-ROM に収録されているソフトウェアは、本機を使用する目的に限り、一事業所内で複数のパソコンにインストールして使用することができます。

1 お使いになる前に

ここでは、お使いになる前に確認していただきたいことを説明します。

付属品を確認しましょう	12
各部の名称	14
ラベル作成までの準備	16
接続しましょう	17
ラベルをセットしましょう	22
キャッチトレイをセットしましょう	24

付属品を確認しましょう

箱をあけたら、まず以下の付属品が揃っているか確認してください。不足しているときや破損しているときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

■ P-touch 9500pc

ラベルプリンタ本体です。



■ AC アダプタ

電源コードと接続します。



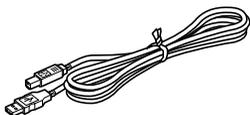
■ 電源コード

家庭用電源コンセント（AC100V）に接続します。



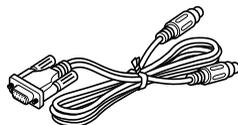
■ USB ケーブル

本機とパソコンのUSBポートを接続するケーブルです。



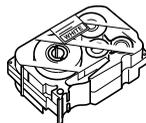
■ シリアルケーブル

本機とパソコンのシリアルポートを接続するケーブルです。



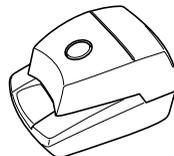
■ テープカセット

ラベルのテープが入ったカセットです。



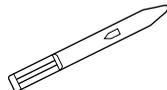
■ R トリマー

印刷したラベルの角を丸くカットしたいときに使います。Rトリマー用の単3乾電池（4本）も同梱されています。



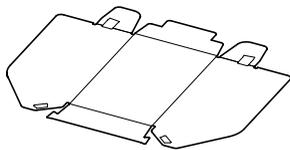
■ ラベルスティック

印刷したラベルの裏紙がはがれにくいときに使います。本機のカバー内にセットされています。



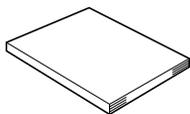
■ キャッチトレイ

排出されたラベルの受け皿になります。



■ クイックリファレンス

本書です。大切に保管してください。



■ CD-ROM

パソコンにインストールするプログラムなどが収録されています。



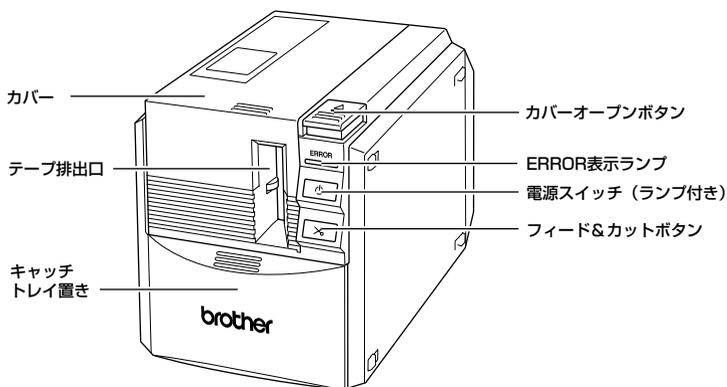
■ テープカタログ

P-touchシリーズ専用テープカセットのカタログです。

各部の名称

本体各部の名称を説明します。

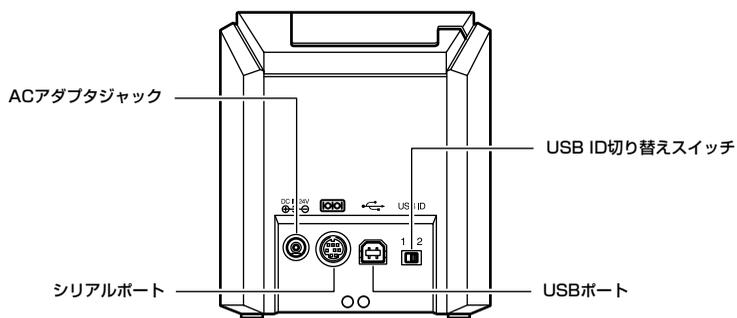
前面



お願い

- カバーを開けたままにしておくと、印字ヘッドにほこりがたまります。カバーは、いつも閉めておいてください。

背面



お願い

- USB ID 切り替えスイッチは、通常「2」にしておきます。詳細は、「USB の ID モードを切り替える」(→ P.104) を参照してください。

ランプ表示

本機の状態は、電源スイッチのランプ（緑）と ERROR 表示ランプ（赤）で確認できます。

ランプの状態		状態	対処
電源スイッチ （緑）	ERROR 表示ランプ （赤）		
点灯	消灯	受信待機状態	—
点滅	消灯	受信データあり	—
点滅	点灯	受信時 テープなし	テープカセットをセットし、カバーを閉めてください。
		受信時 カバー開	カバーを閉めてください。
点灯	点灯	受信待機中 テープなし	テープカセットをセットし、カバーを閉めてください。
		受信待機中 カバー開	カバーを閉めてください。
点灯	点滅	印刷時 テープなし テープ間違い	正しいテープカセットをセットし、カバーを閉めてください。
		印刷時 カバー開	カバーを閉めてください。
		テープエンド	テープカセットをセットし、カバーを閉めてください。
		通信エラー	5秒後に受信待機状態に戻ります。
点灯	速い点滅	カッターエラー	本機内にテープが詰まっていないか確認し、電源をいったん切ってから入れ直してください。
		ローラーホルダーエラー	それでも点滅が続くときは、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
点灯	非常に速い点滅	EEPROMエラー ヘッドランクエラー	電源をいったん切ってから入れ直してください。 それでも点滅が続くときは、お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。

ラベル作成までの準備

本機でラベルを作るには、以下の準備が必要です。

お知らせ

- 使用している OS とシリアル接続か USB 接続かによって、接続の手順が異なります。手順の詳細は、「プログラムをインストールする」(→P.25) を参照してください。

プログラムをインストールする

パソコンで本機を使用するためのドライバと、ラベルをデザインするためのソフトウェアをインストールします。
「プログラムをインストールする」(→P.25) で説明します。

接続する

本機を電源とパソコンに接続します。
「接続しましょう」(→P.17) で説明します。

ラベル作成開始

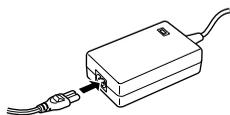
準備ができたなら、ラベル作りを始めます。
「ラベルの作り方ーWindows編ー」(→P.69)、
「ラベルの作り方ーMacintosh編ー」(→P.87) で説明します。

接続しましょう

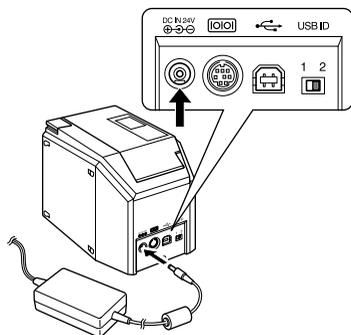
本機に電源とパソコンを接続します。

電源を接続する

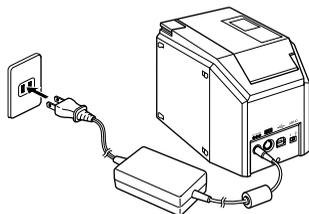
- 1 付属のACアダプタと電源コードを接続します。



- 2 本機背面のACアダプタジャックに、ACアダプタのコネクタを差し込みます。



- 3 ACアダプタのプラグを家庭用電源コンセント (AC100V) に差し込みます。

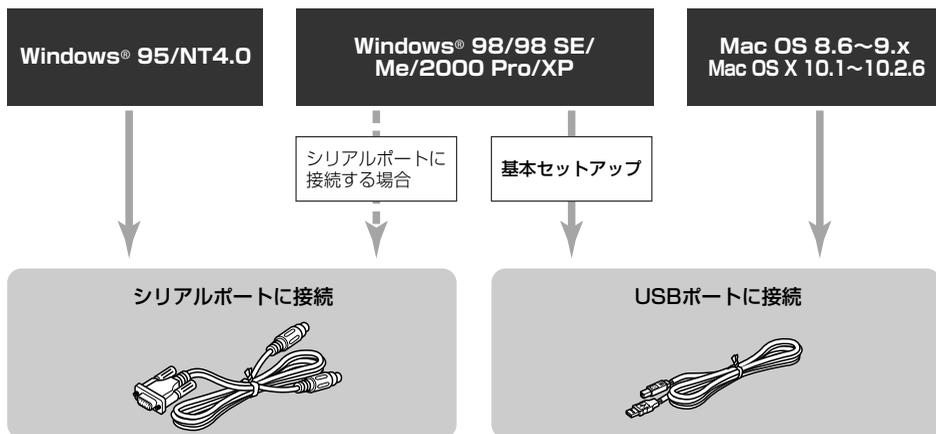


お願い

- 使い終わったら、ACアダプタを本体およびコンセントから抜いて保管してください。
- ACアダプタを抜くときは、コード部分を強く引っ張らないでください。断線することがあります。
- 付属のACアダプタ以外は使用しないでください。故障の原因になります。

パソコンと接続する

本機とパソコンを、付属のケーブルで接続します。USBポートに接続する場合と、シリアルポートに接続する場合は、使用するケーブルが異なります。

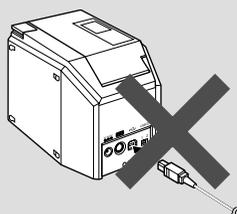


お願い

- 本機にシリアルケーブルとUSBケーブルを同時に接続して使用しないでください。本機の故障の原因になります。

お願い

- ソフトウェアをインストールするまでは、パソコンにUSBケーブルを接続しないでください。



もしUSBケーブルを先に接続していた場合に次の画面が表示されたときは、[キャンセル] ボタンをクリックし、USBケーブルを抜いてください。



■ USBポートに接続する場合

Windows® 98/98 SE/Me/2000 Pro/XPで「基本セットアップ」(→P.28)を行う場合とMacintoshの場合は、以下の手順でUSBポートに接続します。

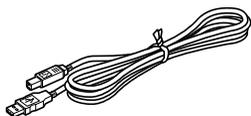
お願い

- Windowsはプログラムのインストール中、Macintoshはインストール後に、本機とパソコンをUSBケーブルで接続します。指示があるまでは、本機とパソコンを接続しないでください。

お願い

- USBハブを介して接続する場合、USBハブの機種によっては、正しく接続できないことがあります。このようなときは、パソコンと本機を直接USBケーブルで接続してください。(USBポート直結以外は動作保証しておりません。)
- Windows® 95/NT 4.0の場合、USBポートに接続することはできません。必ずシリアルポートに接続してください。

- 1 付属のUSBケーブルを用意します。

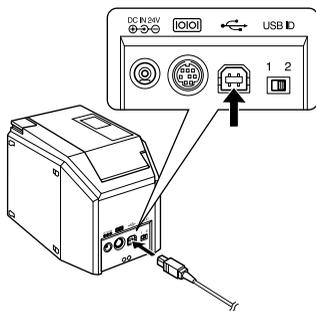


本機のUSBポートに
差し込みます

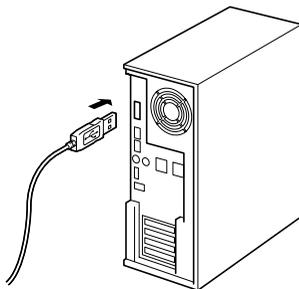


パソコンのUSBポート
に差し込みます

- 2 本機背面のUSBポートにUSBケーブルを差し込みます。



- 3 パソコンのUSBポートにUSBケーブルを差し込みます。



- パソコンによって、USBポートの位置は異なります。詳細は、パソコンの取扱説明書を参照してください。
- Macintoshシリーズでお使いの場合は、キーボードのUSBポートに接続しないでください。

お知らせ

- 本機を使用するには、パソコンにプログラムをインストールする必要があります。「プログラムをインストールする」(→P.25)に進みます。

■ シリアルポートに接続する場合

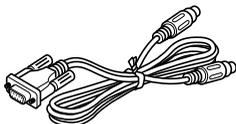
Windows® 95/NT 4.0は、必ずシリアルポートに接続します。

また、Windows® 98/98 SE/Me/2000 Pro/XPでシリアルポートに接続する場合は、「プリンタドライバだけインストールするとき—シリアルポートに接続する場合—」(→P.38)の手順でプリンタドライバをインストールします。

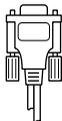
お願い

- 本機にUSBケーブルが接続されているとシリアルポートで通信ができません。必ず本機からUSBケーブルを抜いてください。
- 本機とパソコンをシリアル接続する場合は、プログラムをインストールする前に接続を行います。
- 一部のパソコンは、シリアルコネクタ(RS-232C)の形状が特殊なため、付属のケーブルでは接続できないことがあります。この場合は、市販の変換アダプタを使用してください。
- Macintoshは、シリアルポートに接続することはできません。

1 付属のシリアルケーブルを用意します。



本機のシリアルポートに差し込みます

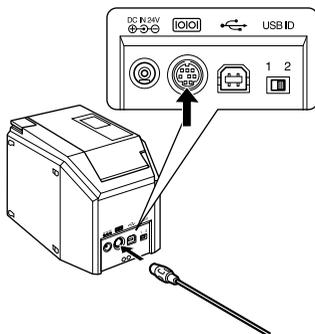


パソコンのシリアルポートに差し込みます。

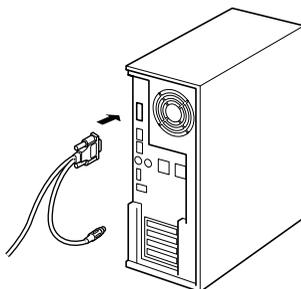
2 本機とパソコンの電源がOFFになっていることを確認します。

電源が入っている場合は、OFFにします。

3 本機背面のシリアルポートにシリアルケーブルを差し込みます。

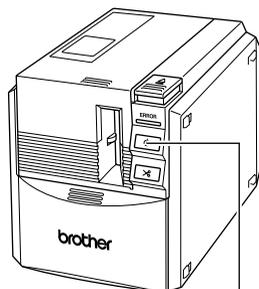


4 パソコンのシリアルポートにシリアルケーブルを差し込みます。



- パソコンによって、シリアルポートの位置や形状が異なります。詳細は、パソコンの取扱説明書を参照してください。

5 本機の電源スイッチを押します。



電源スイッチ

→ 電源スイッチが緑色に点灯します。

6 パソコンの電源を ON にします。

お知らせ

- 本機を使用するには、パソコンにプログラムをインストールする必要があります。「プログラムをインストールする」(→ P.25)に進みます。

ラベルをセットしましょう

本機で使用できるラベルの種類と、テープカセットをセットする手順を説明します。

使用できるテープの種類

本機で使用できるラベル用テープの種類は、以下のとおりです。

■ TZ カセット

最高 20mm/ 秒の速度で印字できます。

- ラミネートテープ各種（強粘着、蛍光色など）
- ノンラミネートテープ各種
- マットテープ
- セキュリティテープ
- リフィルテープ
- 布（ファブリック）テープ
- スクラッチテープ
- 転写テープ

■ HG カセット

本機専用の高速・高解像度印字用のカセットです。印刷の設定によって、最高40mm/秒または360 × 720dpi 相当で印字できます。（高速印字と高解像度印字は同時には選択できません。）

- ラミネートテープ

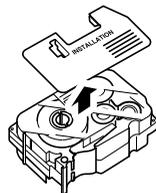
お知らせ

- テープの詳細は、「消耗品」(→P.115)を参照してください。

テープカセットをセットする

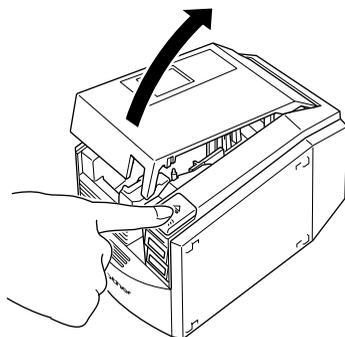
テープカセットをセットする手順を説明します。

- 1 テープカセットのストッパーを取り外します。



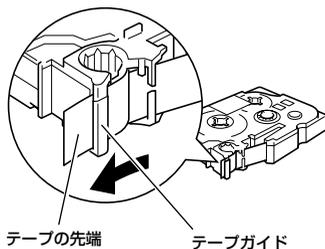
- ストッパーが付いていないテープカセットもあります。

- 2 カバーオープンボタンを押し、カバーを開きます。



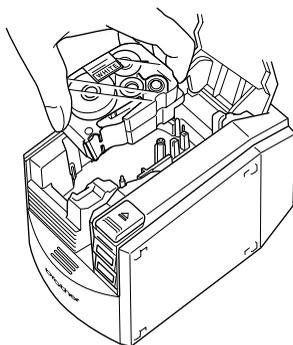
3 テープカセットを確認します。

テープの先端が曲がっていないか、テープがテープガイドを通っているかを確認します。



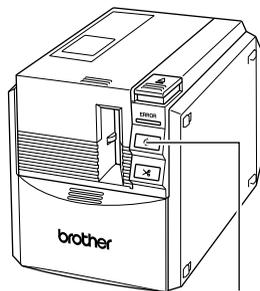
4 テープカセットをセットします。

テープカセットの方向を間違えないように気を付けてください。



5 オープンカバーを閉めます。

6 電源スイッチを押します。

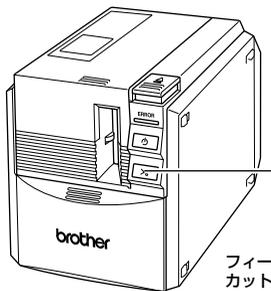


電源スイッチ

→ 電源スイッチが緑色に点灯します。

- カバーがしっかりと閉まっていなかったり、テープカセットが正しくセットされていないときは、ERROR表示ランプが点灯します。❷から、やり直してください。

7 フィード&カットボタンを押します。



フィード&カットボタン

→ テープカセットのテープのたるみが取れます。

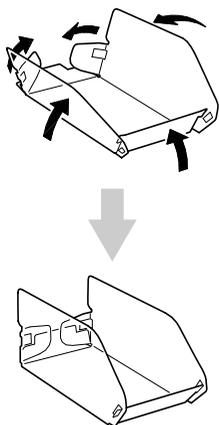
お願い

- 印字終了後 10 分間操作しないと、ローラーホルダーが自動的にリリースされるため、音がする場合があります。また、この機能によって、電源がONのまま AC アダプタを抜くと、テープカセットが取り出せなくなることがあります。必ず電源を OFF にしてから AC アダプタを抜いてください。

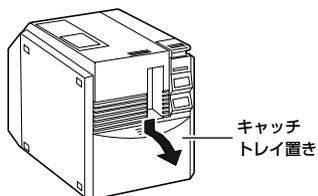
キャッチトレイをセットしましょう

キャッチトレイを取り付けます。キャッチトレイは、本機から排出されたラベルの受け皿になります。たくさんのラベルを連続して印刷するときなどに使用してください。

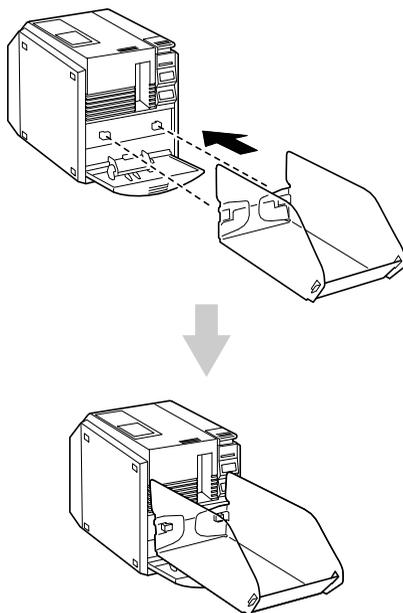
- 1** キャッチトレイを組み立てます。
下図を参考にして、組み立ててください。



- 2** キャッチトレイ置きを開きます。



- 3** キャッチトレイを本機に取り付けます。
下図を参考にして、取り付けてください。



2 プログラムをインストールする

ここでは、本機を使用するのに必要なプログラムをインストールする手順を説明します。

使用するプログラムの種類	26
Windows をお使いの場合	27
Mac OS 8.6 ～ 9.x をお使いの場合	49
Mac OS X 10.1 ～をお使いの場合	56

使用するプログラムの種類

本機を使用するには、以下のプログラムをパソコンにインストールする必要があります。
お使いのパソコンのOSによって、それぞれ以下のページを参照してください。

プログラム	P-touch Quick Editor	P-touch Editor	プリンタドライバ
OS	簡単な操作でラベルが印刷できるソフトウェアです。	いろいろなデザインのラベルを作成するソフトウェアです。	本機をプリンタとして使用するためのプログラムです。
Microsoft® Windows® 98 Microsoft® Windows® 98 SE Microsoft® Windows® Me Microsoft® Windows® 2000 Pro Microsoft® Windows® XP (→P.27)	○	○ (Ver. 4.0)	USB接続 シリアル接続*1
Microsoft® Windows® 95 Microsoft® Windows NT® 4.0 (→P.27)	×	○*2 (Ver. 4.0)	シリアル接続*3
Mac OS 8.6~9.x (→P.49)	○	○ (Ver. 3.2)	USB接続*4
Mac OS X 10.1~10.2.6 (→P.56)	○	○ (Ver. 3.2)	USB接続*4

*1 「基本セットアップ」を選択すると、USB接続になります。シリアル接続の場合は、「高度なセットアップ」を選択してください。

*2 Windows NT® 4.0の場合に、Internet Explorer 5.5以上がインストールされていないと、P-touch Editorの「クリップアート」が利用できません。

*3 USB接続はできません。

*4 シリアル接続はできません。

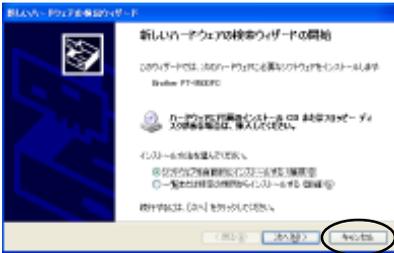
インストールするときの注意

パソコンにプログラムをインストールするとき、使用する環境に応じて、以下の点に注意してください。

■ USB ポートに接続する場合

ソフトウェアをインストールするまでは、パソコンにUSBケーブルを接続しないでください。

もしUSBケーブルを先に接続していた場合に次の画面が表示されたときは、[キャンセル] ボタンをクリックし、USBケーブルを抜いてください。



■ シリアルポートに接続する場合

プログラムをインストールする前に、本機とパソコンを接続しておきます。

接続の手順は、「パソコンと接続する」(→P.20)を参照してください。

■ Windows® NT 4.0/2000 Pro で使用する場合

インストールするときは、「Administrator」権限を持つユーザ名でログインしてください。

■ Windows® XP で使用する場合

インストールするときは、「コンピュータの管理者」権限を持つユーザ名でログインしてください。

基本セットアップでインストールする

本機をプリンタとして使用するために必要な「プリンタドライバ」と、ラベルをデザインする「P-touch Editor 4.0」をインストールします。P-touch Editorをインストールしたあと、続けてプリンタドライバをインストールします。

お願い

- OSによっては、インストール中に再起動が必要な場合があります。再起動したときは、同じユーザ名でログインし、インストールを続けてください。

お知らせ

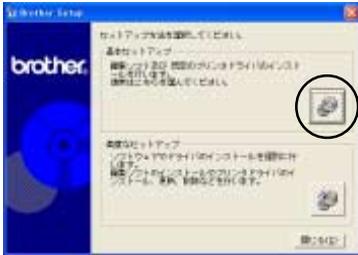
- プリンタドライバだけをインストールする場合は、「プリンタドライバだけインストールするとき」(→P.36)を参照してください。
- ここではWindows® XPの画面を例に説明します。その他のOSの場合も基本的な操作は同様です。

1 パソコンを起動し、付属のCD-ROMをセットします。

→ [Brother Setup]画面が表示されます。

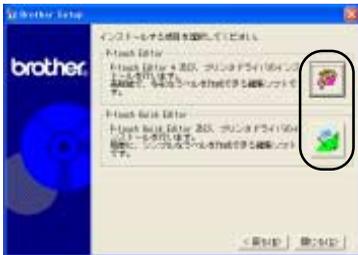
- [Brother Setup]画面が表示されるまで、少し時間がかかります。
- [Brother Setup]画面が表示されないときは、[マイコンピュータ]の[P-touch]アイコンをダブルクリックします。

2 基本セットアップのボタンをクリックします。



→ インストールするソフトウェアを選択する画面が表示されます。

3 P-touch Editor、またはP-touch Quick Editorのボタンをクリックします。



● Windows® 95/NT 4.0は、P-touch Quick Editorを使用できません。

→ インストールの準備が始まります。



P-touch Quick Editorを選択した場合は、「P-touch Quick Editorだけインストールするとき」の③～⑤（→P.35）を参照してください。そのあと⑪（→P.31）に進みます。

→ 準備が終わると、[Brother P-touch Editor Version 4.0 InstallShield Wizardへようこそ] 画面が表示されます。

4 内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



→ [使用許諾契約] 画面が表示されます。

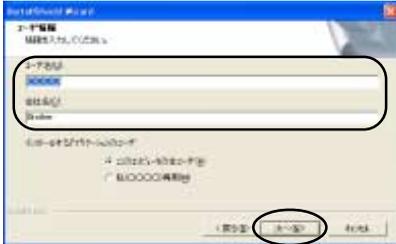
5 内容を確認し、[はい] ボタンをクリックします。



→ [ユーザ情報] 画面が表示されます。

6 「ユーザ名」と「会社名」を入力し、[次へ] ボタンをクリックします。

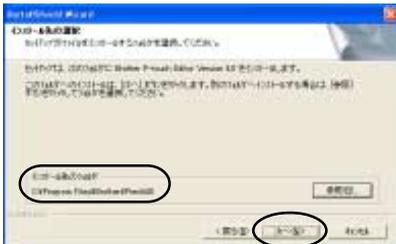
インストールしたときのログイン名とパスワードでパソコンを起動したときだけ、このソフトウェアを使用できるようにする場合は、「私(〇〇〇〇)専用」を選択します。



→ [インストール先の選択] 画面が表示されます。

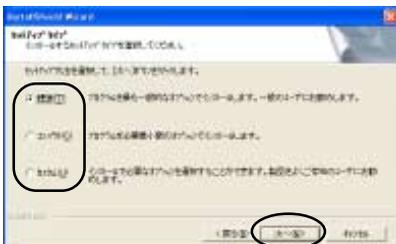
7 インストールするフォルダを確認し、[次へ] ボタンをクリックします。

変更するときは、[変更] ボタンをクリックします。



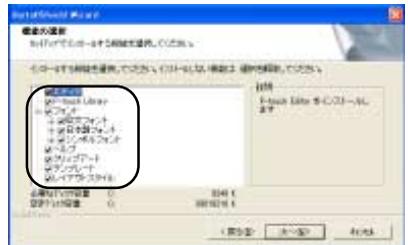
→ [セットアップタイプ] 画面が表示されます。

8 セットアップ方法を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



以下の項目がインストールされます。

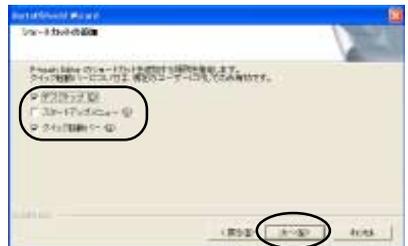
- 標準**
P-touch Editor、P-touch Library、欧文フォント、シンボルフォント、ヘルプ、クリップアート、テンプレート、レイアウトスタイルがインストールされます。
- コンパクト**
P-touch Editorとクリップアートのみインストールされます。
- カスタム**
[次へ] ボタンをクリックし、「機能の選択」画面でインストールする項目を選択します。



→ [ショートカットの追加] 画面が表示されます。

9 ショートカットを作成する場所を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

ショートカットを作成しない場合は、すべてのチェックを外します。



→ [ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。

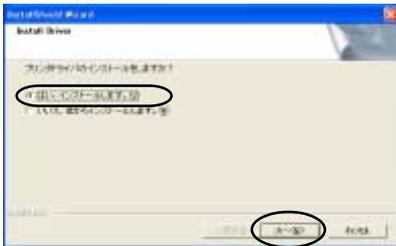
- 10 設定内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。

設定し直すときは、[戻る] ボタンをクリックします。



→ [Install Driver] 画面が表示されます。

- 11 「はい、インストールします。」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



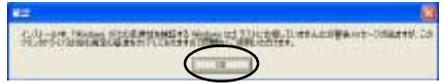
- ③ で P-touch Quick Editor を選択した場合は、以下の画面が表示されるので、[はい] ボタンをクリックします。



Windows® 95/NT 4.0 の場合は、このあと「プリンタドライバだけインストールするときーシリアルポートに接続する場合」の ⑤ (→P.38) に進みます。

→ [確認] 画面が表示されます。

- 12 内容を確認し、[OK] ボタンをクリックします。



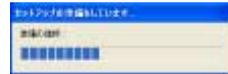
- OS によっては、この画面は表示されません。

→ [ドライバのセットアップ(Brother PT-9500PC)] 画面が表示されます。

- 13 [次へ] ボタンをクリックします。



→ セットアップの準備が始まります。



→ 準備が終わると、本機を接続するように指示されます。

- 14 本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

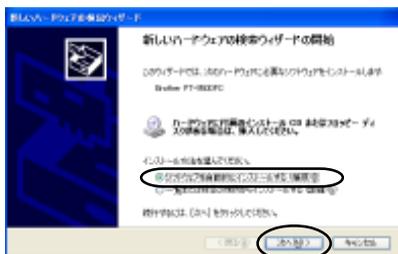
接続の手順は、「パソコンと接続する」(→P.19) を参照してください。



Windows® 98/98 SE/Me/2000 Pro の場合は、15 (→P.32) に進みます。

→ パソコンに本機が接続されていることが認識されると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。

- 15 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

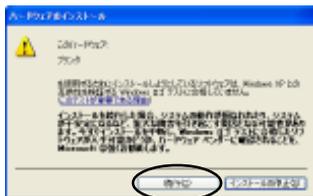


→ 必要なプログラムが検索されます。



→ [ハードウェアのインストール] 画面が表示されます。

- 16 [続行] ボタンをクリックします。



- 本プログラムはWindows® XPで問題なく使用できます。

→ ドライバのインストールが始まります。



→ インストールが終了すると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。

- 17 [完了] ボタンをクリックします。



→ [ドライバのセットアップ(Brother PT-9500PC)] 画面に戻ります。

- 18 [完了] ボタンをクリックします。



→ [セットアップステータス] 画面が表示され、P-touch Editorのインストールが始まります。



- ③ で P-touch Quick Editor を選択した場合は、「P-touch Quick Editor だけインストールするとき」の ⑨ ~ ⑩ (→ P.36) を参照してください。

→ P-touch Editorのインストールが終了すると、[InstallShieldウィザードの完了] 画面が表示されます。

19 【完了】 ボタンをクリックします。



→ インストールが終了します。

P-touch Quick Editor をインストールするときは、「P-touch Quick Editor だけインストールするとき」(→P.34) に進みます。

ラベルを作成するときは、「ラベルの作り方 —Windows 編—」(→P.69) に進みます。

P-touch Editor だけインストールするとき

ラベルをデザインする「P-touch Editor 4.0」のみをインストールします。

1 パソコンを起動し、付属のCD-ROMをセットします。

→ [Brother Setup] 画面が表示されます。

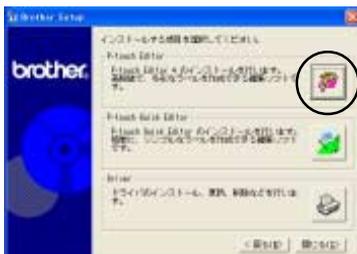
- [Brother Setup] 画面が表示されるまで、少し時間がかかります。
- [Brother Setup] 画面が表示されないときは、[マイコンピュータ] の [P-touch] アイコンをダブルクリックします。

2 高度なセットアップのボタンをクリックします。



→ インストールするソフトウェアを選択する画面が表示されます。

3 P-touch Editor のボタンをクリックします。



4 画面に表示される内容に従って、インストールを実行します。

「基本セットアップでインストールする」の④～⑩（→P.29）を参照してください。

→ [InstallShieldウィザードの完了] 画面が表示されます。

5 [完了] ボタンをクリックします。



→ P-touch Editorがインストールされ、③の画面に戻ります。

続けてプリンタドライバをインストールするときは、「プリンタドライバだけインストールするとき」の③（→P.37）に進みます。

P-touch Quick Editor だけインストールするとき

簡単な操作でラベルがデザインできる「P-touch Quick Editor」をインストールします。

お願い

- Windows® 95/NT 4.0は、P-touch Quick Editor を使用できません。

1 パソコンを起動し、付属のCD-ROMをセットします。

→ [Brother Setup] 画面が表示されます。

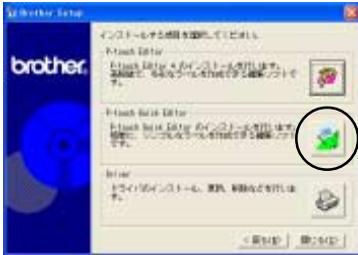
- [Brother Setup] 画面が表示されるまで、少し時間がかかります。
- [Brother Setup] 画面が表示されないときは、[マイコンピュータ] の [P-touch] アイコンをダブルクリックします。

2 高度なセットアップのボタンをクリックします。



→ インストールするソフトウェアを選択する画面が表示されます。

- 3 P-touch Quick Editor のボタンをクリックします。



→ インストールの準備が始まります。



→ 準備が終わると、「ようこそ」画面が表示されます。

- 4 内容を確認し、「次へ」ボタンをクリックします。



→ 「ユーザの情報」画面が表示されます。

- 5 「名前」と「会社名」を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。



→ 「登録確認」画面が表示されます。

- 6 名前と会社名を確認し、「はい」ボタンをクリックします。

入力し直すときは、「いいえ」ボタンをクリックします。



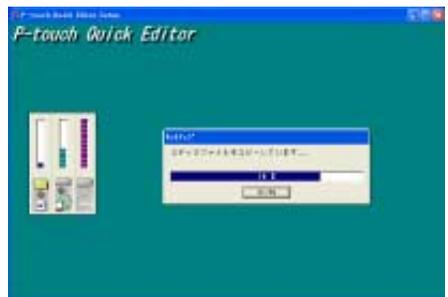
→ 「インストール先の選択」画面が表示されます。

- 7 インストールするフォルダを確認し、「次へ」ボタンをクリックします。

変更するときは、「参照」ボタンをクリックします。



→ 「P-touch Quick Editor Setup」画面が表示され、インストールが始まります。



→ インストールの途中で、「ショートカットの追加」画面が表示されます。

- 8 ショートカットを作成する場所を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。ショートカットを作成しない場合は、すべてのチェックを外します。



→ [セットアップの完了] 画面が表示されます。

- 9 CD-ROM を取り出します。

- 10 「はい、直ちにコンピュータを再起動します。」を選択し、[終了] ボタンをクリックします。



→ Quick Editorのインストールが終了し、パソコンが再起動します。

プリンタドライバだけインストールするとき

プリンタドライバだけをインストールするときは、以下の手順で操作します。

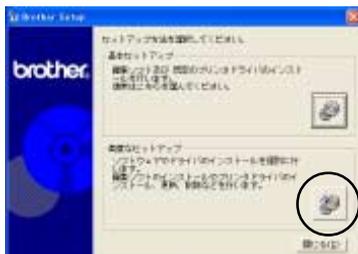
■ USB ポートに接続する場合

- 1 パソコンを起動し、付属のCD-ROM をセットします。

→ [Brother Setup] 画面が表示されます。

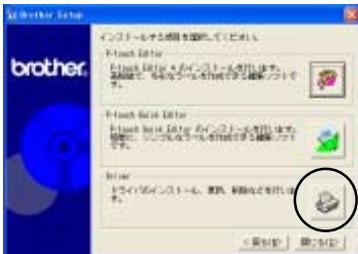
- [Brother Setup] 画面が表示されるまで、少し時間がかかります。
- [Brother Setup] 画面が表示されないときは、[マイコンピュータ] の [P-touch] アイコンをダブルクリックします。

- 2 高度なセットアップのボタンをクリックします。



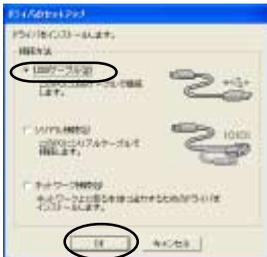
→ インストールするソフトウェアを選択する画面が表示されます。

- ③ プリンタドライバのボタンをクリックします。



→ [ドライバのセットアップ] 画面が表示されます。

- ④ 「USB ケーブル」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



→ [確認] 画面が表示されます。

- ⑤ 画面に表示される内容に従って、インストールを実行します。

「基本セットアップでインストールする」の ⑫ ~ ⑰ (→ P.31) を参照してください。

→ [ドライバのセットアップ (Brother PT-9500PC)] 画面が表示されます。

- ⑥ 「はい、直ちに再起動します。」を選択し、[完了] ボタンをクリックします。



→ ドライバのインストールが終了し、パソコンが再起動します。

■ シリアルポートに接続する場合

お願い

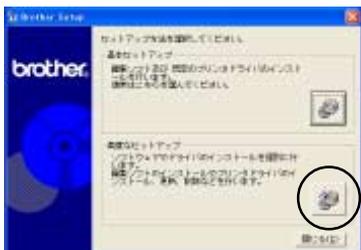
- Windows® 98/98 SE/Me/2000 Pro/XP でシリアルポートに接続する場合は、ここで説明する手順でプリンタドライバをインストールしてください。

① パソコンを起動し、付属のCD-ROMをセットします。

→ [Brother Setup] 画面が表示されます。

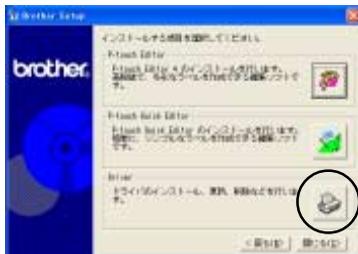
- [Brother Setup] 画面が表示されるまで、少し時間がかかります。
- [Brother Setup] 画面が表示されないときは、[マイコンピュータ] の [P-touch] アイコンをダブルクリックします。

② 高度なセットアップのボタンをクリックします。



→ インストールするソフトウェアを選択する画面が表示されます。

③ プリンタドライバのボタンをクリックします。



→ [ドライバのセットアップ] 画面が表示されます。

④ 「シリアル接続」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



→ ドライバのセットアップを開始する画面が表示されます。

⑤ 「インストール」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



→ プリンタポートを選択する画面が表示されます。

- ⑥ 本機を接続しているポートを選択し、**[次へ]** ボタンをクリックします。



→ インストール内容を確認する画面が表示されます。

- ⑦ 内容を確認し、**[次へ]** ボタンをクリックします。
設定し直すときは、**[戻る]** ボタンをクリックします。



→ インストールが始まります。

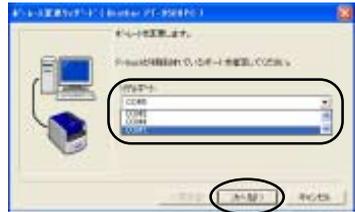


- ⑧ 「ボーレート変更ウィザードを起動する」にチェックが入っていることを確認し、**[次へ]** ボタンをクリックします。



→ [ボーレート変更ウィザード (Brother PT-9500PC)] 画面が表示されます。

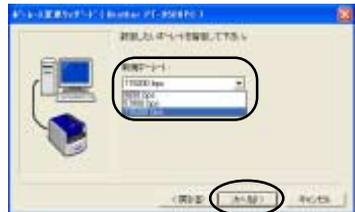
- ⑨ 本機が接続されているポートを選択し、**[次へ]** ボタンをクリックします。



→ ボーレートを設定する画面が表示されます。

- ⑩ 使用するボーレートを選択し、**[次へ]** ボタンをクリックします。

シリアルポートの通信速度が 115,200bps に対応しているパソコンの場合は、「115200bps」を選択します。115,200bps に対応していないパソコンの場合は、対応しているボーレートを選択します。



→ 設定内容を確認する画面が表示されます。

⑪ [次へ] ボタンをクリックします。



→ ボーレートが設定されます。



- ボーレートが設定できたときは、シリアルポートで通信ができています。

→ インストールが完了したことを示す画面が表示されます。

⑫ CD-ROM を取り出します。

⑬ 「はい、直ちに再起動します。」を選択し、[完了] ボタンをクリックします。



→ プリンタドライバのインストールが完了し、パソコンが再起動します。

お願い

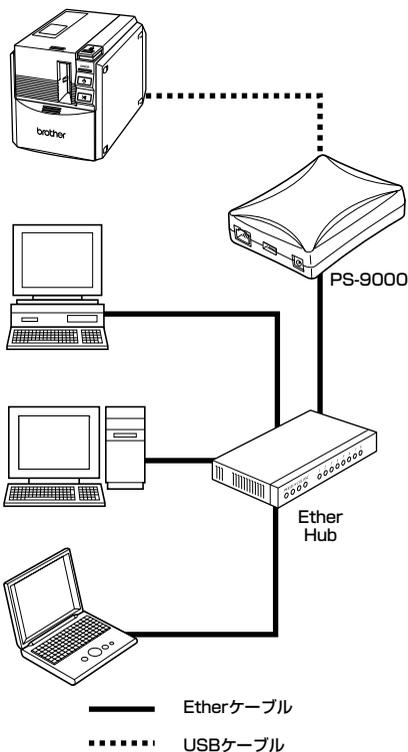
- 本機にUSBケーブルが接続されていると、シリアルポートで通信ができません。必ず本機からUSBケーブルを抜いてください。
- シリアルポートの通信速度が115,200bpsに対応していないパソコンの場合は、本機の通信速度を9,600bpsに変更します。「通信速度を変更する」(→P.105)を参照してください。

■ ネットワークプリンタとして使用する 場合

別売の P-touch 専用プリントサーバ PS-9000 を使用して、本機をネットワークプリンタとして使用する場合は、プリンタドライバのインストールを説明します。

PS-9000 を使用すると、本機をネットワークプリンタとして使用することができます。

Windows のみ使用できる機能です。



お願い

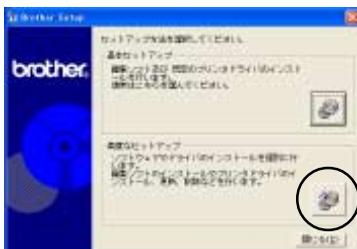
- PS-9000 の設定は、PS-9000 の取扱説明書を参照してください。
- PS-9000 以外のプリントサーバでは動作保証しておりません。

① パソコンを起動し、付属の CD-ROM を セットします。

→ [Brother Setup] 画面が表示されます。

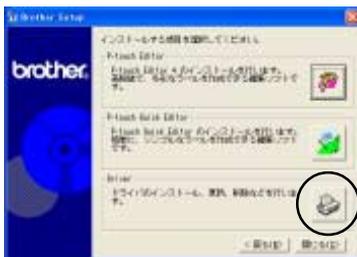
- [Brother Setup] 画面が表示されるまで、少し時間がかかります。
- [Brother Setup] 画面が表示されないときは、[マイコンピュータ] の [P-touch] アイコンをダブルクリックします。

② 高度なセットアップのボタンをクリック します。



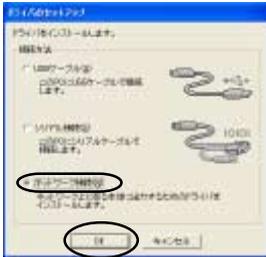
→ インストールするソフトウェアを選択する画面が表示されます。

③ プリンタドライバのボタンをクリックし ます。



→ [ドライバのセットアップ] 画面が表示されます。

- ④ 「ネットワーク接続」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



→ ドライバのセットアップを開始する画面が表示されます。

- ⑤ 「インストール」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



- ⑥ [次へ] ボタンをクリックします。



→ インストールが始まります。



- ⑦ [次へ] ボタンをクリックします。

→ インストールが完了したことを示す画面が表示されます。

- ⑧ CD-ROM を取り出します。

- ⑨ 「はい、直ちに再起動します。」を選択し、[完了] ボタンをクリックします。



→ プリンタドライバのインストールが終了し、パソコンが再起動します。

- ⑩ PS-9000 をセットアップします。
PS-9000の取扱説明書を参照してください。

パソコンとP-touchの通信速度を設定する

パソコンと本機の通信速度を変更したり、通信が正しく行われていることを確認する場合は、以下の手順で操作します。

1 [スタート]メニューー[コントロールパネル]を選択します。

→ [コントロールパネル] ウィンドウが表示されます。

□ Windows® 95/98/98SE/Me/NT 4.0/2000 Pro の場合

[スタート]メニューー[コントロールパネル]ー[プリンタ]を選択し、4に進みます。



2 [プリンタとその他のハードウェア]を選択します。



→ [プリンタとその他のハードウェア] ウィンドウが表示されます。

3 [プリンタとFAX]を選択します。



→ [プリンタとFAX] ウィンドウが表示されます。



4 [Brother PT9500PC] アイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択します。



→ [Brother PT-9500PCのプロパティ] 画面が表示されます。

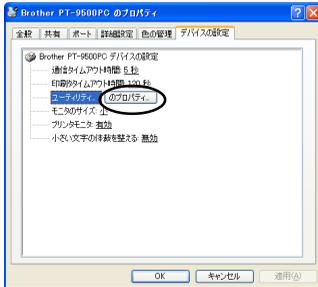
- 5 [デバイスの設定] タブをクリックします。



Windows® 95/98/98 SE/Meの場合は、
[高度] タブをクリックします。

→ デバイスを設定する画面が表示されます。

- 6 [ユーティリティ] の部分をクリックすると表示される [のプロパティ] ボタンをクリックします。



Windows® 95/98/98 SE/Meの場合は、
[ユーティリティ] ボタンをクリックします。

→ [Brother PT-9500PC ユーティリティ] 画面が表示されます。

- 7 使用するボーレートを選択します。



- 8 [設定する] ボタンをクリックします。

→ ボーレートが変更されます。

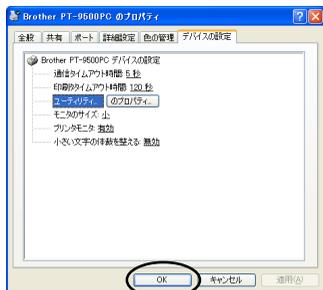


- 9 [閉じる] ボタンをクリックします。



→ [Brother PT-9500PCのプロパティ] 画面に戻ります。

10 [OK] ボタンをクリックします。



→ 設定が終了し、[Brother PT-9500PCのプロパティ] 画面が閉じます。

お願い

- シリアルポートの通信速度が115,200bpsに対応していないパソコンの場合は、本機の通信速度を9,600bpsに変更します。「通信速度を変更する」(→P.105)を参照してください。

ソフトウェアを削除するとき

本機を使用しなくなったときなどは、以下の手順でソフトウェアを削除します。

1 [マイコンピュータ]の[プログラムの追加と削除]を選択します。



→ [プログラムの追加と削除] ウィンドウが表示されます。

□ Windows® 95/98/98SE/Me/NT 4.0/2000 Proの場合

[スタート]メニュー→[設定]→[コントロールパネル]を選択し、[アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。



- 2 「Brother P-touch Editor Version 4.0」または「P-touch Quick Editor」を選択します。



- Windows® 95/98/98SE/Me/NT 4.0 の場合

[アプリケーションの追加と削除のプロパティ] 画面で、「Brother P-touch Editor Version 4.0」または「P-touch Quick Editor」を選択します。

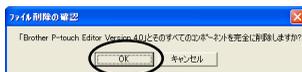


- 3 [変更と削除] ボタンをクリックします。

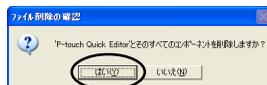
→ [ファイル削除の確認] 画面が表示されます。

- 4 [OK] または [はい] ボタンをクリックします。

- P-touch Editor 4.0



- Quick Editor



→ ソフトウェアが削除されます。

プリンタを使用しなくなったとき

本機のプリンタドライバを削除します。プリンタを削除するときは、[コントロールパネル] - [プリンタ] (Windows® XP の場合は [プリンタとFAX]) で [P-touch 9500PC] を選択し、削除します。

プリンタドライバを完全に削除する場合は、以下の手順で削除を行います。

- 1 本機の電源をOFFにし、パソコンに接続したケーブルを抜きます。
- 2 付属の CD-ROM をセットします。
 - [Brother Setup] 画面が表示されます。
 - [Brother Setup] 画面が表示されるまで、少し時間がかかります。
 - [Brother Setup] 画面が表示されないときは、[マイコンピュータ] の [P-touch] アイコンをダブルクリックします。
- 3 高度なセットアップのボタンをクリックします。



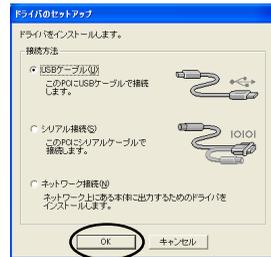
→ インストールするソフトウェアを選択する画面が表示されます。

- 4 プリンタドライバのボタンをクリックします。



→ [ドライバのセットアップ] 画面が表示されます。

- 5 [OK] ボタンをクリックします。



→ [確認] 画面が表示されます。

- 6 内容を確認し、[OK] ボタンをクリックします。



- OSによっては、この画面は表示されません。

→ [ドライバのセットアップ(Brother PT-9500PC)] 画面が表示されます。

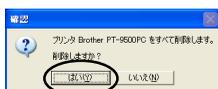
- 7 「Brother PT-9500PCを削除する」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



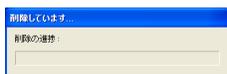
→ 削除の確認画面が表示されます。

- 「新しいBrother PT-9500PCと置き換える」を選択した場合
現在のプリンタドライバを削除し、新しいプリンタドライバをインストールします。新しいバージョンのプリンタドライバや、Windows® 2000 Pro/XPでシリアルナンバーが異なる本機に変更するときに使用します。
- 「Brother PT-9500PCを追加する」を選択した場合
新しいプリンタドライバを追加します。複数の本機を1台のパソコンで使用するときには使用します。Windows® 98/98 SE/Meの場合、プリンタドライバは追加されずに、新しいポートが追加されます。

- 8 [[はい] ボタンをクリックします。



→ 削除が開始されます。



→ 削除が完了したことを示す画面が表示されます。

- 9 [完了] ボタンをクリックします。



→ プリンタドライバの削除が完了します。

Mac OS 8.6 ~ 9.x をお使いの場合

Mac OS 8.6~9.xを搭載しているMacintoshにプログラムをインストールする手順を説明します。

■ いろいろなデザインのラベルを作成したいとき

「P-touch Editorとプリンタドライバをインストールする」(→P.49)を参照してください。

■ 簡単にラベルを印刷したいとき

「P-touch Quick Editorとプリンタドライバをインストールする」(→P.51)を参照してください。

P-touch Editor とプリンタドライバをインストールする

ラベルをデザインする「P-touch Editor 3.2」と、プリンタドライバをインストールします。

お願い

- プリンタドライバのインストールが終わって再起動してから、本機とMacintoshをUSBケーブルで接続します。もし、すでに本機が接続されている場合は、MacintoshからUSBケーブルを抜いてください。

1 Macintoshを起動し、付属のCD-ROMをセットします。

→ [P-touch] ウィンドウが表示されます。

2 [Mac OS 9] フォルダをダブルクリックします。



→ [Mac OS 9] ウィンドウが表示されます。

3 [P-touch Editor 3.2] フォルダをダブルクリックします。



→ [P-touch Editor 3.2] ウィンドウが表示されます。

4 [P-touch Editor 3.2 Installer] アイコンをダブルクリックします。



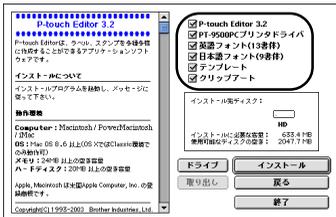
→ インストーラが起動します。

5 インストールするドライブを確認し、**[インストール]** ボタンをクリックします。

ドライブを変更する場合は、**[ドライブ]** ボタンをクリックします。



ここで **[カスタムインストール]** ボタンをクリックすると、インストールするプログラムが選択できます。インストールしないプログラムはクリックして にします。



インストールされるプログラムは以下のとおりです。

項目	内容
P-touch Editor 3.2	P-touch Editor のプログラムです。
PT-9500PC プリンタドライバ	本機用のプリンタドライバです。
英語フォント (13書体)	Atlantaなどの英語用のフォントがインストールできます。
日本語フォント (9書体)	和桜明朝などの和文用フォントがインストールできます。
テンプレート	ラベルの定型レイアウト集です。
クリップアート	ラベルに配置できるマークなどのイラスト集です。

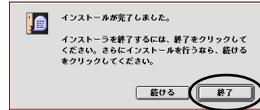
● カスタムインストールを選択しなかった場合は、全ての項目がインストールされます。このとき、ハードディスクの空き容量は、約 100MB 必要です。

→ インストールが始まります。

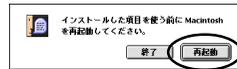


→ インストールが終わると、「インストールが完了しました。」と表示されます。

6 **[終了]** ボタンをクリックします。



7 **[再起動]** ボタンをクリックします。



→ インストールが終了し、Macintosh が再起動します。

8 再起動したら本機と Macintosh を USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

接続の手順は、「パソコンと接続する」(→ P.19) を参照してください。

このあと、「プリンタを選択する」(→ P.54) に進みます。

P-touch Quick Editor とプリンタドライバをインストールする

簡単な操作でラベルが印刷できる「P-touch Quick Editor」と、プリンタドライバをインストールします。

お願い

- プリンタドライバのインストールが終わって再起動してから、本機とMacintoshをUSBケーブルで接続します。もし、すでに本機が接続されている場合は、MacintoshからUSBケーブルを抜いてください。

1 Macintoshを起動し、付属のCD-ROMをセットします。

→ [P-touch] ウィンドウが表示されます。

2 [Mac OS 9] フォルダをダブルクリックします。



→ [Mac OS 9] ウィンドウが表示されます。

3 [P-touch Quick Editor Installer] アイコンをクリックします。



→ インストーラが起動します。

4 インストールするドライブを確認し、[インストール] ボタンをクリックします。

ドライブを変更する場合は、[ドライブ] ボタンをクリックします。



ここで [カスタムインストール] ボタンをクリックすると、インストールするプログラムが選択できます。インストールしないプログラムはクリックして にします。



インストールされるプログラムは以下のとおりです。

項目	内容
P-touch Quick Editor	P-touch Quick Editor のプログラムです。
PT-9500PC プリンタドライバ	本機用のプリンタドライバです。

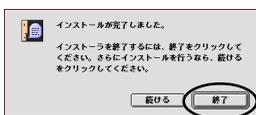
- カスタムインストールを選択しなかった場合は、全ての項目がインストールされます。このとき、ハードディスクの空き容量は、約 20MB 必要です。

→ インストールが始まります。

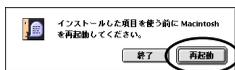


→ インストールが終わると、「インストールが完了しました。」と表示されます。

5 [終了] ボタンをクリックします。



6 [再起動] ボタンをクリックします。



→ インストールが終了し、パソコンが再起動します。

7 再起動したら本機と Macintosh を USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

接続の手順は、「パソコンと接続する」(→P.19)を参照してください。

このあと、「プリンタを選択する」(→P.54)に進みます。

プリンタドライバだけインストールするとき

本機をプリンタとして使用するために必要なプリンタドライバのみをインストールします。

お願い

- プリンタドライバのインストールが終わって再起動してから、本機と Macintosh を USB ケーブルで接続します。もし、すでに本機が接続されている場合は、Macintosh から USB ケーブルを抜いてください。

1 Macintosh を起動し、付属の CD-ROM をセットします。

→ [P-touch] ウィンドウが表示されます。

2 [Mac OS 9] フォルダをダブルクリックします。



→ [Mac OS 9] ウィンドウが表示されます。

3 [P-touch Editor 3.2] フォルダをダブルクリックします。



→ [P-touch Editor 3.2] ウィンドウが表示されます。

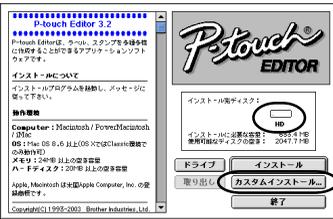
4 [P-touch Editor 3.2 Installer] アイコンをダブルクリックします。



→ インストーラが起動します。

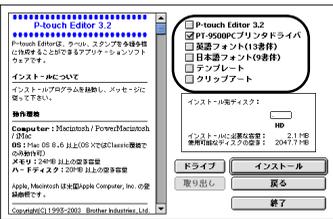
5 インストールするドライブを確認し、[カスタムインストール] ボタンをクリックします。

ドライブを変更する場合は、[ドライブ] ボタンをクリックします。



→ インストールするプログラムを選択する画面が表示されます。

6 「PT-9500PCプリンタドライバ」以外の項目をクリックして にします。



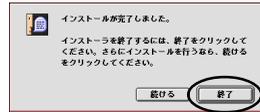
7 [インストール] ボタンをクリックします。

→ インストールが始まります。

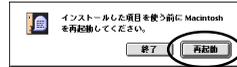


→ インストールが終わると、「インストールが完了しました。」と表示されます。

8 [終了] ボタンをクリックします。



9 [再起動] ボタンをクリックします。



→ プリンタドライバのインストールが終了し、Macintoshが再起動します。

10 再起動したら本機と Macintosh を USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

接続の手順は、「パソコンと接続する」(→ P.19) を参照してください。

プリンタを選択する

本機を使用するプリンタとして選択します。

- 1  [Apple] メニューー [セレクト] を選択します。



→ [セレクト] ウィンドウが表示されます。

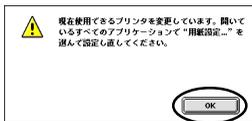
- 2 [PT-9500PC] を選択します。



- 3 [セレクト] ウィンドウを閉じます。

→ 確認のメッセージが表示されます。

- 4 [OK] ボタンをクリックします。



→ 本機がプリンタとして使用できるようになりました。

このあと、「ラベルの作り方 — Macintosh 編 —」（→ P.87）に進みます。

プログラムを削除するとき

本機を使用しなくなったときなどは、以下の手順でプログラムを削除します。

■ P-touch Editor の削除

- 1 P-touch Editor をインストールしたドライブをダブルクリックします。
- 2 [P-touch Editor 3.2] フォルダを削除します。
- 3 Mac OSがインストールされているドライブをダブルクリックします。
- 4 [システムフォルダ] — [初期設定] フォルダの [P-touch Editor 3.2 Prefs] を削除します。



■ P-touch Quick Editor の削除

- 1 P-touch Quick Editor をインストールしたドライブをダブルクリックします。
- 2 [P-touch Quick Editor] フォルダを削除します。
- 3 Mac OSがインストールされているドライブをダブルクリックします。
- 4 [システムフォルダ] — [初期設定] フォルダの [P-touch Quick Editor Prefs] を削除します。



■ プリンタドライバの削除

- ① 本機が接続されている USB ポートの USB ケーブルを抜きます。
- ② Mac OSがインストールされているドライブをダブルクリックします。
- ③ [システムフォルダ] - [機能拡張] フォルダの [PT-9500PC] と [USB PT-9500PC Extension] を削除します。



- ④ [システムフォルダ] - [初期設定] フォルダの [PT-9500PC Prefs] を削除します。



Mac OS X 10.1 ~をお使いの場合

Mac OS X 10.1 ~ 10.2.6 を搭載している Macintosh にプログラムをインストールする手順を説明します。P-touch Editor または P-touch Quick Editor をインストールしてから、プリンタドライバをインストールします。

* 画面デザイン、フォルダの名称等は OS のバージョンによって異なる場合があります。また、最新 OS への対応についてはブラザーホームページにて情報を提供する予定ですので、必要に応じてご確認ください。(http://solutions.brother.co.jp/)

■ いろいろなデザインのラベルを作成したいとき

「P-touch Editor をインストールする」(→ P.56) を参照してください。

■ 簡単にラベルを印刷したいとき

「P-touch Quick Editor をインストールする」(→ P.59) を参照してください。

P-touch Editor をインストールする

ラベルをデザインする「P-touch Editor 3.2」をインストールします。

お願い

- インストールをするときは、「管理者」権限を持つユーザ名でログインしてください。
- Mac OS X 10.1 の場合、P-touch Editor のインストーラの動作が遅くなることがあります。インストールまたはアンインストールするときは、メニューバーの入力メニューで日本語入力プログラム以外 (U.S. など) を選択してください。キーボードの command キーを押しながらスペースキーを押して切り替えることもできます。

1 Macintosh を起動し、付属の CD-ROM をセットします。

→ [P-touch] の CD-ROM アイコンが表示されます。

2 [P-touch] アイコンをダブルクリックします。



P-touch

→ [P-touch] ウィンドウが表示されます。

3 [Mac OS X] フォルダをダブルクリックします。



→ [Mac OS X] ウィンドウが表示されます。

4 [P-touch Editor 3.2] フォルダをダブルクリックします。



→ [P-touch Editor 3.2] ウィンドウが表示されます。

- 5 [P-touch Editor 3.2 Installer] アイコンをダブルクリックします。



→ インストーラが起動します。

- 6 [OK] ボタンをクリックします。



→ 「開始画面」が表示されます。

- 7 [次へ] ボタンをクリックします。



→ 「製品コンポーネントの選択」が表示されます。

- 8 「機能セット」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



インストールされるプログラムは以下のとおりです。

項目	内容
P-touch Editor 3.2	P-touch Editor のプログラムです。
英語フォント (13書体)	Atlantaなどの英語用のフォントがインストールできます。
日本語フォント (9書体)	和桜明朝などの和文用フォントがインストールできます。
テンプレート	ラベルの定型レイアウト集です。
クリップアート	ラベルに配置できるマークなどのイラスト集です。

- 標準**
すべての項目がインストールされます。ハードディスクに約 100MB の空き容量が必要です。
- 最小**
P-touch Editorのみインストールされます。ハードディスクに約 20MB の空き容量が必要です。
- カスタム**
インストールする項目を選択できます。
→ 「エイリアス・フォルダの選択」が表示されます。

- 9 エイリアスを作成する場所を選択し、
[次へ] ボタンをクリックします。



- Mac OS X 10.2の場合は、「ドック」以外の場所を指定してください。ドックを選択してインストールすると、エイリアスがドック内に作成されずに、ドックのアイコンが初期設定に戻ることがあります。

→ 「プリインストールの要約」が表示されます。

- 10 [インストール] ボタンをクリックします。



→ インストールが始まります。



→ インストールが終わると、「インストールが完了しました。」と表示されます。

- 11 [完了] ボタンをクリックします。



→ P-touch Editorのインストールが終了します。

このあと、「プリンタドライバをインストールする」(→P.61)に進みます。

P-touch Quick Editor をインストールする

簡単な操作でラベルが印刷できる「P-touch Quick Editor」をインストールします。

お願い

- インストールをするときは、「管理者」権限を持つユーザ名でログインしてください。
- Mac OS X 10.1 の場合、P-touch Quick Editorのインストーラの動作が遅くなることがあります。インストールまたはアンインストールするときは、メニューバーの入力メニューで日本語入力プログラム以外（U.S. など）を選択してください。キーボードのcommandキーを押しながらスペースキーを押して切り替えることもできます。

- 1 Macintoshを起動し、付属のCD-ROMをセットします。

→ [P-touch] のCD-ROMアイコンが表示されます。

- 2 [P-touch] アイコンをダブルクリックします。



→ [P-touch] ウィンドウが表示されます。

- 3 [Mac OS X] フォルダをダブルクリックします。



→ [Mac OS X] ウィンドウが表示されます。

- 4 [P-touch Quick Editor] フォルダをダブルクリックします。



→ [P-touch Quick Editor] ウィンドウが表示されます。

- 5 [Quick Editor Installer] アイコンをダブルクリックします。



→ インストーラが起動します。

- 6 [OK] ボタンをクリックします。



→ 「開始画面」が表示されます。

7 [次へ] ボタンをクリックします。



→ 「エイリアス・フォルダの選択」が表示されます。

8 エイリアスを作成する場所を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



● Mac OS X 10.2 の場合は、「ドック」以外の場所を指定してください。ドックを選択してインストールすると、エイリアスがドック内に作成されずに、ドックのアイコンが初期設定に戻ることがあります。

→ 「プリンストールの要約」が表示されます。

9 [インストール] ボタンをクリックします。



→ インストールが始まります。



→ インストールが終わると、「インストールが完了しました。」と表示されます。

10 [完了] ボタンをクリックします。



→ P-touch Quick Editor のインストールが終了します。

このあと、「プリンタドライバをインストールする」(→P.61)に進みます。

プリンタドライバをインストールする

本機をプリンタとして使用するために必要なプリンタドライバをインストールします。

お願い

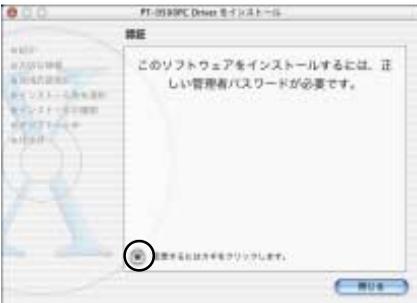
- プリンタドライバのインストールが終わって再起動してから、本機とMacintoshをUSBケーブルで接続します。もし、すでに本機が接続されている場合は、MacintoshからUSBケーブルを抜いてください。

- 1 [Mac OS X] ウィンドウで [Driver Installer.pkg] アイコンをダブルクリックします。



→ インストーラが起動します。

- 2  をクリックします。



→ 管理者の名前とパスワードを入力する画面が表示されます。

- 3 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックします。



→ 「ようこそ PT-9500PC Driver インストールへ」と表示されます。

- 4 [続ける] ボタンをクリックします。



→ インストールに必要な動作環境が表示されます。

- 5 内容を確認し、[続ける] ボタンをクリックします。



→ 「使用許諾契約」が表示されます。

- 6 内容を確認し、[続ける] ボタンをクリックします。



→ 使用許諾契約についての確認が表示されます。

- 7 インストールを続ける場合は、[同意します] ボタンをクリックします。



→ 「インストール先を選択」が表示されます。

- 8 インストールするドライブを選択し、[続ける] ボタンをクリックします。

Mac OS Xがインストールされているドライブを選択します。



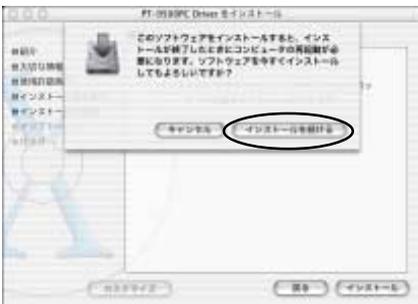
→ 「簡易インストール」が表示されます。

- 9 [インストール] ボタンをクリックします。



→ インストールの確認が表示されます。

- 10 インストールを続ける場合は、[インストールを続ける] ボタンをクリックします。



→ インストールが始まります。



→ インストールが終わると、「ソフトウェアが正常にインストールされました」と表示されます。

- 11 [再起動] ボタンをクリックします。

→ プリンタドライバのインストールが終了し、Macintoshが再起動します。

- 12 再起動したら本機とMacintoshをUSBケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

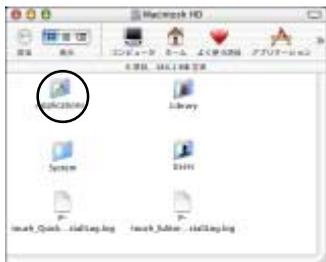
接続の手順は、「パソコンと接続する」(→ P.19)を参照してください。

プリンタを選択する

本機をプリンタとして選択します。

- 1 Mac OS X がインストールされているドライブをダブルクリックします。

- 2 [Applications] (または [アプリケーション]) フォルダをダブルクリックします。



→ [Applications] (または [アプリケーション]) ウィンドウが表示されます。

- 3 [Utilities] (または [ユーティリティ]) フォルダをダブルクリックします。



→ [Utilities] (または [ユーティリティ]) ウィンドウが表示されます。

- 4 [Print Center] (または [プリントセンター]) アイコンをダブルクリックします。



- 使用可能なプリンタがない場合
「使用可能なプリンタがありません。」と表示されます。5に進みます。
- 使用可能なプリンタがある場合
プリンタリストにプリンタ名が表示されます。6に進みます。
- すでに本機が登録されている場合
プリンタリストに「PT-9500PC」と表示されます。6に進みます。

- 5 [追加] ボタンをクリックします。



→ [プリンタリスト] 画面が表示されます。

- 6 [プリンタを追加] ボタンをクリックします。



- 7 「PT-9500PC」を選択し、[追加] ボタンをクリックします。



→ [プリンタリスト] 画面に戻ります。

- 8 「PT-9500PC」が追加されていることを確認し、[プリンタリスト] 画面を閉じます。



→ 本機がプリンタとして使用できるようになりました。

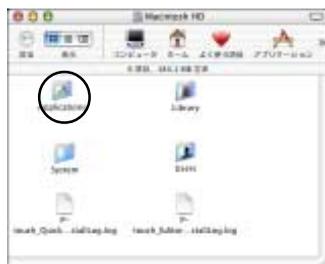
このあと、「ラベルの作り方 —Macintosh 編—」(→P.87)に進みます。

プログラムを削除するとき

本機を使用しなくなったときなどは、以下の手順でプログラムを削除します。

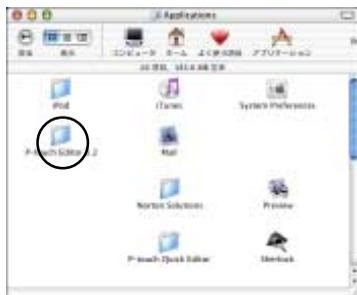
■ P-touch Editor の削除

- ① Mac OS Xがインストールされているドライブの [Applications] (または [アプリケーション]) フォルダをダブルクリックします。



→ [Applications] (または [アプリケーション]) ウィンドウが表示されます。

- ② [P-touch Editor 3.2] フォルダをダブルクリックします。



→ [P-touch Editor 3.2] ウィンドウが表示されます。

- ③ [Uninstall P-touch Editor] フォルダをダブルクリックします。



→ [Uninstall P-touch Editor] ウィンドウが表示されます。

- ④ [Uninstall P-touch Editor] をダブルクリックします。



→ [InstallAnywhere アンインストール] が起動します。

- ⑤ [削除] ボタンをクリックします。



→ 削除が実行されます。



→ 削除が終わると、「削除操作が完了しました」と表示されます。

- ⑥ [終了] ボタンをクリックします。



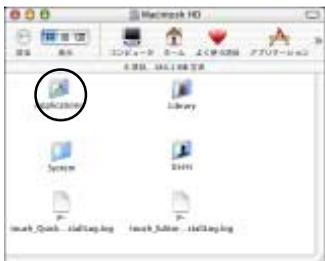
- ⑦ [Macintosh HD]—[Users] (または [ユーザ])—[ユーザ名]—[Library] (または [ライブラリ])—[Preferences] フォルダをダブルクリックします。

- ⑧ [P-touch Editor 3.2 Prefs]、[P-touch Editor 3.2. plist] を削除します。

→ P-touch Editor が削除されます。

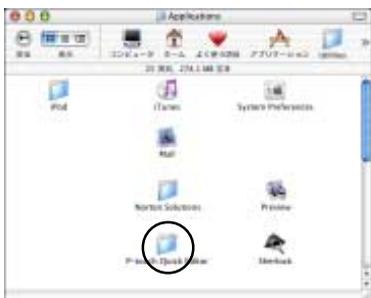
■ P-touch Quick Editor の削除

- ① Mac OS X がインストールされているドライブの [Applications] (または [アプリケーション]) フォルダをダブルクリックします。



→ [Applications] (または [アプリケーション]) ウィンドウが表示されます。

- ② [P-touch Quick Editor] フォルダをダブルクリックします。



→ [P-touch Quick Editor] ウィンドウが表示されます。

- ③ [Uninstall Quick Editor] フォルダをダブルクリックします。



→ [Uninstall Quick Editor] ウィンドウが表示されます。

- ④ [Uninstall Quick Editor] をダブルクリックします。



→ [InstallAnywhere アンインストーラ] が起動します。

- ⑤ [削除] ボタンをクリックします。



→ 削除が実行されます。



→ 削除が終わると、「削除操作が完了しました」と表示されます。

- ⑥ 【終了】 ボタンをクリックします。



- ⑦ [Macintosh HD]—[Users] (または [ユーザ])—[ユーザ名]—[Library] (または [ライブラリ])—[Preferences] フォルダをダブルクリックします。

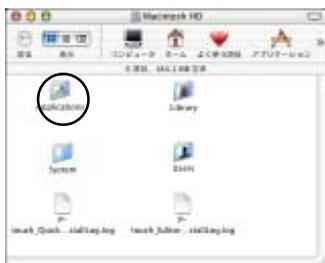
- ⑧ 「P-touch Quick Editor Prefs」 を削除します。

→ P-touch Quick Editor が削除されます。

■ プリンタドライバの削除

- ① 本機が接続されている USB ポートの USB ケーブルを抜きます。

- ② Mac OS X がインストールされているドライブの [Applications] (または [アプリケーション]) フォルダをダブルクリックします。



→ [Applications] (または [アプリケーション]) ウィンドウが表示されます。

- ③ [Utilities] (または [ユーティリティ]) フォルダをダブルクリックします。



→ [Utilities] (または [ユーティリティ]) ウィンドウが表示されます。

- ④ [Print Center] (または [プリントセンター]) アイコンをダブルクリックします。



→ [プリンタリスト] 画面が表示されます。

- ⑤ 「PT-9500PC」 を選択し、[削除] ボタンをクリックします。



→ プリンタが削除されます。

- ⑥ [プリンタリスト] 画面を閉じます。

3 ラベルの作り方 – Windows 編 –

ここでは、Windows でラベルをデザインして印刷するまでの手順を説明します。

ラベルを作るには	70
P-touch Editor でラベルを作りましょう	71
P-touch Quick Editor でラベルを作りましょう	79
印刷ができれば	84

ラベルを作るには

パソコンの準備ができたら、ラベル作りを始めます。

■ いろいろなデザインのラベルを作るとき

「P-touch Editorでラベルを作りましょう」(→ P.71)に進みます。

■ 簡単にラベルを印刷するとき

「P-touch Quick Editorでラベルを作りましょう」(→ P.79)に進みます。

P-touch Editor でラベルを作しましょう

P-touch Editor を使うと、いろいろなデザインのラベルが作成できます。

お知らせ

- ここでは、P-touch Editor の概要を説明します。詳しい使い方は、ヘルプに掲載されています。詳細は「ヘルプの使い方」(→ P.76) を参照してください。
- ここでは、主に Windows® XP の画面と操作を例に説明します。

P-touch Editor を起動する

P-touch Editor を起動します。

■ Windows® XP の場合

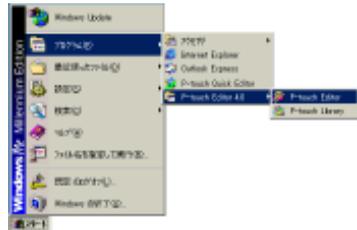
[スタート] メニュー - [すべてのプログラム] - [P-touch Editor 4.0] - [P-touch Editor] を選択します。



→ 起動するレイアウトの方法を選択する画面が表示されます。

■ Windows® 95/98/98 SE/Me/NT 4.0/2000 Pro の場合

[スタート] メニュー - [プログラム] - [P-touch Editor 4.0] - [P-touch Editor] を選択します。

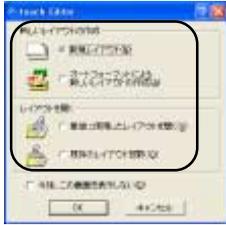


→ 起動するレイアウトの方法を選択する画面が表示されます。

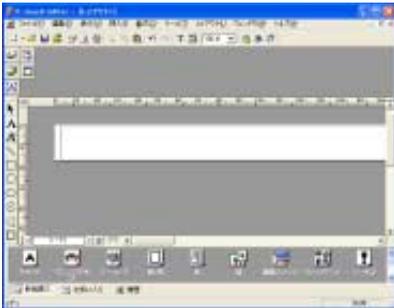
レイアウト画面

P-touch Editor を起動するとレイアウトの方法を選択する画面が表示されます。

- 1 レイアウトを選択し、[OK] ボタンをクリックします。



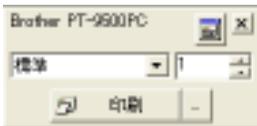
→レイアウト画面が表示されます。



■ プロパティドック

ボタンをクリックすると、フォントやレイアウトなどを設定するプロパティが表示されます。もう一度ボタンをクリックすると、プロパティは閉じます。

- 印刷プロパティ
ラベルの印刷の仕方を設定します。



- ページプロパティ
ラベルのサイズと向きを設定します。



- テキストプロパティ
使用フォントや文字揃え、行間隔などを設定します。



- レイアウトプロパティ
文字列や図形の配列を設定します。



■ 描画ツールバー

文字や図形を描きます。



■ オブジェクトドック

イラストや似顔絵を呼び出すアイコンが並んでいます。

テキスト

文字列を入力します。



テキスト

アレンジテキスト

文字列を変形します。



アレンジテキスト

バーコード

バーコードを設定します。



バーコード

飾り枠

飾り枠を付けます。



飾り枠

表

表を作成します。



表

図

保存されているイラストや写真などを呼び出します。



図

画面スナップ

デスクトップ画面の一部をキャプチャします。



画面スナップ

クリップアート

いろいろなイラストを呼び出します。



クリップアート

シンボル

いろいろなマークを呼び出します。



シンボル

ピクチャーメイキング

絵を組み合わせてイラストを作ります。



ピクチャーメイキング

モニタージュ

髪型や目などを選んで似顔絵を作ります。



モニタージュ

日付と時刻

現在の日付や時刻を文字列として表示します。



日付と時刻

カレンダー

カレンダーを文字列として表示します。



カレンダー

名前ラベルを作成する

ここでは、名前のラベルを作成する例を説明します。

- 1 P-touch Editor を起動します。

- 2  をクリックします。

→ [ページプロパティ] が表示されます。

- 3 ラベルの長さを「70mm」に設定します。

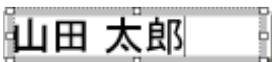


- 4 ラベルの幅を「12mm」に設定します。



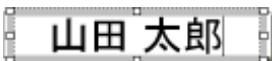
- 5 オブジェクトドックの  をクリックします。

- 6 レイアウト画面でクリックし、名前を入力します。



- 7 [テキストプロパティ] の  をクリックします。

→ 文字列が中央揃えになります。



- 8 オブジェクトドックの  をクリックします。

→ [飾り枠のプロパティ] 画面が表示されます。

- 9 「カテゴリ」と「スタイル」を選択します。
ここでは、「カテゴリ」で「シンプル」、「スタイル」で角の丸い長方形（細線）を選択します。



- 10 [OK] ボタンをクリックします。

→ 以下のようにレイアウトされます。



- 11 [印刷プロパティ] が表示されていないときは、 をクリックします。

→ [印刷プロパティ] が表示されます。

- 12 [印刷プロパティ] の  印刷 をクリックします。

→ ラベルが印刷されます。

印刷を実行する

作成したラベルを印刷します。

■ 印刷する

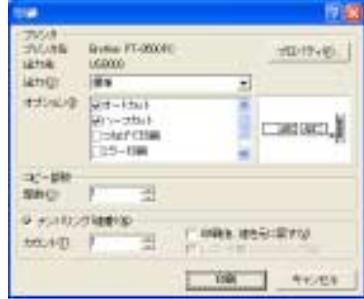
- ①  をクリックします。
→ [印刷プロパティ] が表示されます。

- ② [印刷プロパティ] の  印刷 をクリックします。
→ ラベルが印刷されます。

■ 印刷条件を設定して印刷する

- ①  をクリックします。
→ [印刷プロパティ] が表示されます。
- ② [印刷プロパティ] の  ... をクリックします。
→ [印刷] 画面が表示されます。

- ③ 印刷条件を設定します。



- 出力
標準：高速印刷するときを選択します。
高解像度 (HG専用)：HGテープで高解像度印刷するときを選択します。
- オプション
オートカット：印刷したラベルを切って排出します。
ハーフカット：印刷したラベルに切れ目を入れて裏紙がはがれやすくします。ラミネートテープのみに有効な機能です。
つなげて印刷：印刷したラベルを排出せずに次の印刷が実行されるまで待機します。ラベルの間に余分な余白が入りません。ラベルを排出するときは、フィード&カットボタンを押します。
ミラー印刷：データを反転して印刷します。ガラスの内側に貼るときなどに利用します。透明テープを使用してください。
プリンタドライバに直接出力：プリンタドライバへの出力時間が短縮されます。複雑なデザインのリベルを印刷するときは、正しく印刷されないことがあります。
- ナンバリング (連番)
ラベルにナンバリング (連番) を設定するときに、数字の増分を設定します。

- ④ [印刷] ボタン をクリックします。
→ ラベルが印刷されます。

ヘルプの使い方

P-touch Editorには、ソフトウェアの詳しい使い方を説明したヘルプが付いています。ここではヘルプの使い方を説明します。

- 1 Windows XPの場合は、[スタート]メニュー→[すべてのプログラム]→[P-touch Editor 4.0]→[P-touch Editor] を選択します。

その他のOSの場合は、[スタート]メニュー→[プログラム]→[P-touch Editor 4.0]→[P-touch Editor] を選択します。

→ [P-touch Editor 4.0] が起動し、レイアウトを選択する画面が表示されます。

- 2 いずれかの項目を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

● ヘルプを表示するときは、どの項目を選択してもかまいません。

- 3 メニューバーの [ヘルプ] → [P-touch Editor ヘルプ] を選択します。



→ [P-touch Editor ヘルプ] が表示されます。

ツールバー
ヘルプを操作するツールです。

トピック
選択した項目の説明が表示されます。



タブ
見出しを表示したり、キーワードで検索ができます。

選択したタブの内容が表示されます。

■ ヘルプを印刷するとき

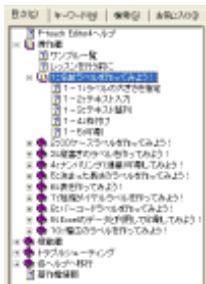
ヘルプの内容を印刷することができます。ヘルプは、通常のプリンタで印刷します。

① [目次] タブを選択します。

② 目次タブで印刷したいトピックを選択します。

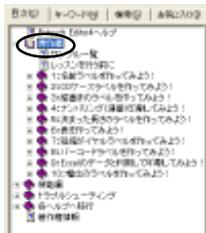
□ 特定のトピックを印刷するとき

目次タブで、印刷したい見出しをクリックします。見出しをクリックすると、その見出しに含まれる内容が表示されます。



□ 「操作編」の全文を印刷するとき

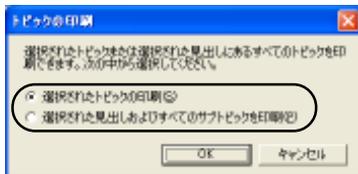
目次タブで、「操作編」をクリックします。



③ 印刷 ボタンをクリックします。

→ [トピックの印刷] 画面が表示され
ます。

④ 印刷する内容を選択します。



□ 表示したトピックを印刷するとき

「選択されたトピックの印刷」を選択します。

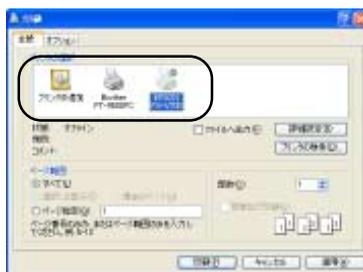
□ 選択した見出しに含まれるトピックを印刷するとき

「選択された見出しおよびすべてのサブトピックの印刷」を選択します。

⑤ [OK] ボタンをクリックします。

→ [印刷] 画面が表示されます。

⑥ 「プリンタの選択」で、印刷するプリンタを選択します。



●本機で、ヘルプを印刷することはできません。A4判以上の用紙サイズに対応している通常のプリンタを選択してください。

●OSやプリンタの種類によって、表示される画面は異なります。

⑦ [印刷] ボタンをクリックします。

→ 印刷が実行されます。

他の種類のラベルを作るには

「P-touch Editor ヘルプ」の操作編では、以下のいろいろなラベルを作成する例を紹介しています。

	例	紹介している機能
名前ラベルを作ってみよう		<ul style="list-style-type: none"> ラベルの大きさを指定 テキストラベルを中央に配置 テキストのまわりに枠付け
CDケースラベルを作ってみよう		<ul style="list-style-type: none"> 背景テーマの設定 クリップアートの挿入 シート機能で複数のラベルをまとめる
縦書きラベルを作ってみよう		<ul style="list-style-type: none"> 縦書きラベルの作成 縦中横組み文字の設定
ナンバリング（連番）印刷してみよう		<ul style="list-style-type: none"> テキストのナンバリングの設定、印刷
決まった長さのラベルを作ってみよう		<ul style="list-style-type: none"> テキストの拡大、均等割付 文字の制御方法
表を作ってみよう		<ul style="list-style-type: none"> 表の挿入 セルの結合 表内へのテキスト入力
短縮ダイヤルラベルを作ってみよう		<ul style="list-style-type: none"> 罫線なしの表 セルの幅設定
バーコードラベルを作ってみよう		<ul style="list-style-type: none"> 規格の選択 サイズの変更
Excelのデータを利用して印刷してみよう		<ul style="list-style-type: none"> Excelファイルの接続 レイアウトへのマージ
幅広ラベルを作ってみよう		<ul style="list-style-type: none"> 幅広ラベルの設定 文字の反転

P-touch Quick Editor でラベルを作しましょう

P-touch Quick Editor を使うと、簡単にラベルが作成できます。

お知らせ

- ここでは、主に Windows® XP の画面と操作を例に説明します。

P-touch Quick Editor を起動する

P-touch Quick Editor を起動します。

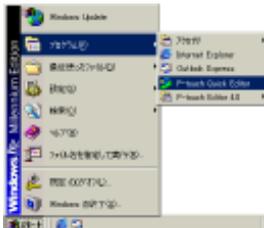
■ Windows® XP の場合

[スタート] メニュー - [すべてのプログラム] - [P-touch Quick Editor] を選択します。

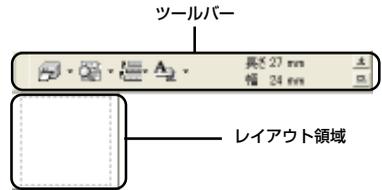


■ Windows® 98/98 SE/Me/2000 Pro の場合

[スタート] メニュー - [プログラム] - [P-touch Quick Editor] を選択します。



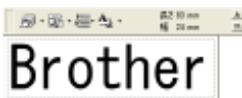
→ P-touch Quick Editor が起動します。



簡単な使い方

簡単にラベルを作成する例を紹介します。

- 1 P-touch Quick Editor を起動します。
- 2 レイアウト領域でクリックし、文字列を入力します。



- 3  をクリックします。
→ ラベルが印刷されます。

お知らせ

- 本機にセットされているテープの幅は、自動的に感知されます。

テキストの取り込み

他のアプリケーションで入力したテキストを、簡単にラベルに取り込むことができます。

- 1 他のアプリケーションで入力した文字を選択します。
- 2 他のアプリケーションから、指定されているショートカットキーを押す (Windows のみ)、またはドラッグしてラベルにテキストを取り込みます。

お知らせ

- (Windows のみ) 文字を取り込むときに使用するショートカットキーは、オプション画面で選択することができます。レイアウトビュー (またはテキストボックス) 上で右クリックし、表示されたメニューの [オプション] をクリックします。オプション画面が表示されたら、テキストの取り込み用のショートカットキーを選択します。

その他の機能

P-touch Quick Editor の、その他の機能を紹介합니다。

お知らせ

- ツールバーやレイアウト領域で右クリックすると、メニューバーが表示され、いろいろな機能を選択することができます。

■ ラベルのサイズを設定する

作成するラベルのサイズを設定します。

- 1  の  をクリックします。
→ プルダウンリストが表示されます。

- 2 [テープ設定] を選択します。



→ [テープ設定プロパティ] が表示されます。

- 3 ラベルの定型や長さ、幅などを選択します。



■ 文字の書式を設定する

書式を設定して文字を入力します。

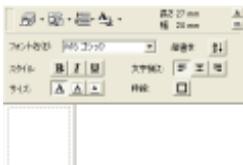
- ①  の  をクリックします。
→ プルダウンリストが表示されます。

- ② [テキスト設定] を選択します。



→ [テキスト設定プロパティ] が表示されます。

- ③ フォントやスタイル、サイズなどを指定します。



- ④ レイアウト領域でクリックし、文字列を入力します。



お知らせ

-  をクリックすると、レイアウトビュー表示になり、どのように印刷されるか確認できます。

■ テキスト履歴を使用する

印刷した文字列は、10個まで記憶されています。
この文字列を簡単に入力することができます。

- ①  をクリックします。
→ 文字列の履歴が表示されます。

- ② 文字列を選択します。



→ 選択した文字列がレイアウト領域に表示されます。



■ 記号を挿入する

P-touch Quick Editorに用意されている記号を挿入することができます。

- ① レイアウト領域で右クリックし、[記号] - [挿入/変更]を選択します。



→ [記号入力] 画面が表示されます。

- ② 記号を選択します。

「記号フォント名」を選択し、「記号一覧」で記号を選びます。



- ③ [OK] ボタンをクリックします。

→ 選択した記号がレイアウト領域に表示されます。



- 入力できる記号は1つのみです。すでに記号が挿入されている場合は、新しく選択した記号に置き換わります。

■ 背景色を変更する

レイアウト領域の背景色を変更します。

- ① レイアウト領域で右クリックし、[背景色]を選択します。

- ② 色候補から使用したい色を選択します。

一覧に表示されていない色を背景色にするときは、「ユーザー設定」を選択します。「色の設定」画面が表示されるので、好きな色を作成し、[OK] ボタンをクリックします。



■ レイアウト領域の表示位置を変更する

レイアウト領域の表示位置を変更します。

- ①  をクリックします。

クリックすることにより、レイアウト領域の表示位置が「中央寄せ」「右寄せ」「左寄せ」の順に切り替わります。

お知らせ

- ツールバーとレイアウト領域が離れているときにクリックすると、結合します。

■ 印刷する

印刷条件を設定して印刷します。

- ①  の  をクリックします。
→ プルダウンリストが表示されます。

- ② [オプション印刷] を選択します。



→ [印刷] 画面が表示されます。

- ③ 印刷の設定をします。



- オートカット
印刷したラベルを切って排出します。
- ハーフカット
印刷したラベルに切れ目を入れて裏紙がはがれやすくなります。ラミネートテープのみに有効な機能です。
- ミラー印刷
データを反転して印刷します。ガラスの内側に貼るときなどに利用します。透明テープを使用してください。
- つなげて印刷
印刷したラベルを排出せずに次の印刷が実行されるまで待機します。ラベルの間に余分な余白が入りません。ラベルを排出するときは、フィード&カットボタンを押します。

- ④ [OK] ボタンをクリックします。

→ ラベルが印刷されます。

■ P-touch Quick Editorを非表示にする

- ①  をクリックします。

→ P-touch Quick Editorがデスクトップから消えます。

タスクトレイの  をクリックすると、P-touch Quick Editorがデスクトップに表示されます。

■ P-touch Quick Editorを終了する

P-touch Quick Editorを終了します。

- ① ツールバーまたはレイアウト領域で右クリックし、[終了] を選択します。



→ P-touch Quick Editorが終了します。

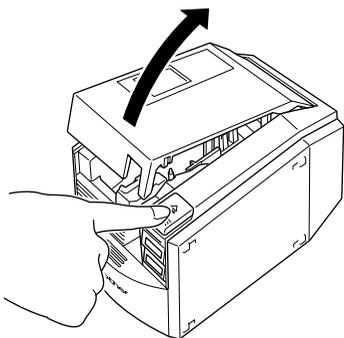
印刷ができたら

ラベルの裏紙がはがれにくいときや、ラベルの角を丸くカットしたい場合に便利な付属品の使い方を紹介します。

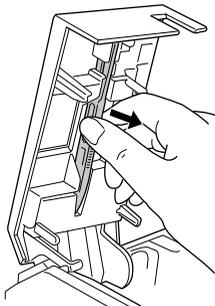
裏紙をはがすには

印刷したラベルの裏紙がはがれにくいときは、付属のラベルスティックを利用します。ハーフカットで印刷したラベルは、ハーフカットされたところから裏紙をはがしてください。

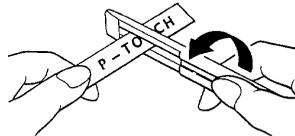
- 1 カバーオープンボタンを押し、カバーを開きます。



- 2 カバー内側にセットされているラベルスティックを取り外します。

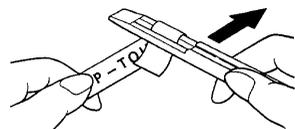


- 3 印刷したラベルを片手に持ち、反対の手でラベルスティックを持ちます。



- 4 ラベルの印刷面を上にしてラベルスティックの穴に半分ほど入れます。

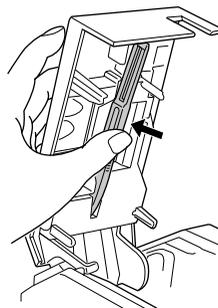
- 5 ラベルスティックを図のように回して引っ張ります。



→ ラベルの先が裏紙から少しはがれます。

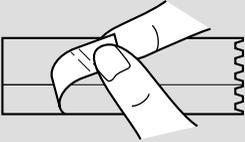
- 6 ラベルから裏紙を完全にはがし、貼り付けます。

- 7 ラベルスティックを使い終わったら、カバーにセットします。



お知らせ

- ラミネート・セキュリティ・マットテープ以外のテープの裏紙をはがすときにラベルスティックを使用すると、印刷した文字が消えることがあります。
- テープの種類によっては、テープの裏紙にはがしやすいように切り込みが入っていますので、切り込みに合わせてはがしてください。

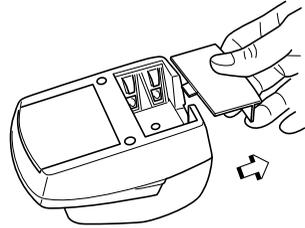


テープの角を丸くするには

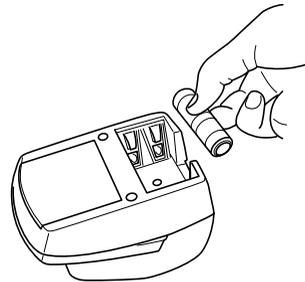
印刷したラベルの角を丸くカットしたいときは、付属のRトリマーを使用します。

ラベルの角を丸くすると、貼り付けたラベルがはがれにくくなります。

- 1 Rトリマー底面の電池カバーを矢印の方向にスライドさせて外します。



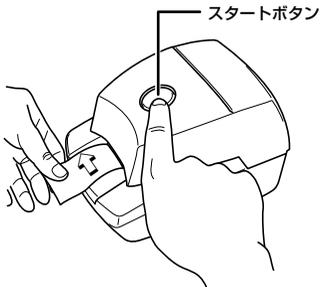
- 2 付属の単三電池4本をセットします。



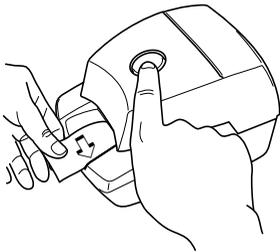
- 電池の方向を間違えないようにしてください。

- 3 電池カバーを元のように閉めます。

- 4 スタートボタンを押しながら、カットするラベルを差し込み口の左端に寄せて差し込みます。



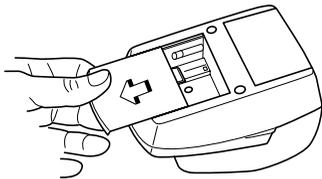
- 5 スタートボタンを押したまま、ラベルを差し込み口の右端にスライドさせます。



→ 角が丸くカットされます。

- 6 ラベルの反対側も、同様にカットします。

- 7 カットができれば、Rトリマー底面のカバーを矢印の方向にスライドさせて外します。



- 8 内部にたまった切れ端を捨てます。

- 9 カバーを元のように閉めます。

お知らせ

- ハーフカット機能でカットしたラベルは、Rトリマーを使用できません。
- ノンラミネートテープを角丸にカットする場合、透明のはく離紙が切れ残ることがあります。

お願い

- 電池は、4本とも同じ種類の電池を使用してください。
- Rトリマーを使い終わったら、必ず内部の切れ端を捨ててください。切れ端を捨てずに使用すると、うまくカットできないことがあります。

4 ラベルの作り方 – Macintosh 編 –

ここでは、Macintosh でラベルをデザインして印刷するまでの手順を説明します。

ラベルを作るには	88
P-touch Editor でラベルを作りましょう	89
P-touch Quick Editor でラベルを作りましょう	98
印刷ができれば	99

ラベルを作るには

Macintosh の準備ができたら、ラベル作りを始めます。

■ いろいろなデザインのラベルを作るとき

「P-touch Editor でラベルを作りましょう」(→ P.89) に進みます。

■ 簡単にラベルを印刷するとき

「P-touch Quick Editor でラベルを作りましょう」(→ P.98) に進みます。

P-touch Editor でラベルを作しましょう

P-touch Editor を使うと、いろいろなデザインのラベルが作成できます。

お知らせ

- ここでは、P-touch Editor の概要を説明します。詳しい使い方は、CD-ROM マニュアルに掲載されています。詳細は「CD-ROM マニュアルの使い方」(→P.95)を参照してください。

P-touch Editor を起動する

P-touch Editor を起動します。

■ Mac OS 8.6 ~ 9.x の場合

- ① P-touch Editor がインストールされているドライブの [P-touch Editor 3.2] フォルダをダブルクリックします。

- ②  をダブルクリックします。

エイリアスを作成してある場合は、エイリアスアイコンをダブルクリックします。

→ レイアウト画面が表示されます。

■ Mac OS X 10.1 ~ の場合

- ① Mac OS X がインストールされているドライブの [Applications] (または [アプリケーション]) フォルダをダブルクリックします。

→ [Applications] (または [アプリケーション]) ウィンドウが表示されます。

- ② [P-touch Editor 3.2] フォルダをダブルクリックします。

→ [P-touch Editor 3.2] ウィンドウが表示されます。

- ③  をダブルクリックします。

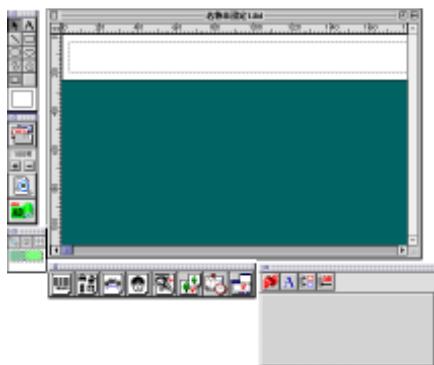
P-touch Editor 3.2

エイリアスを作成してある場合は、エイリアスアイコンをダブルクリックします。

→ レイアウト画面が表示されます。

レイアウト画面

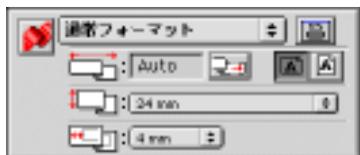
P-touch Editorを起動するとレイアウト画面が表示されます。



■ プロパティドック

ボタンをクリックすると、フォントやレイアウトなどを設定するプロパティが表示されます。もう一度ボタンをクリックすると、プロパティは閉じます。

- ページプロパティ
ラベルのサイズと向きを設定します。



- フォントプロパティ
フォント・サイズ・文字飾りを設定します。



- レイアウトプロパティ
文字列や図形の配列を設定します。



- テキストプロパティ
文字揃えや行間隔などを設定します。



■ 描画ツールバー

文字や図形を描きます。



■ オブジェクトドック

イラストや似顔絵を呼び出すアイコンが並んでいます。

- バーコード
バーコードを設定します。



- クリップアート
いろいろなイラストを呼び出します。



- アレンジテキスト
文字列を変形します。



□ モンターージュ

髪型や目などを選んで似顔絵を作ります。



□ ピクチャーメイキング

絵を組み合わせてイラストを作ります。



□ 図

保存されているイラストや写真などを呼び出します。



□ 日付と時刻

現在の日付や時刻を文字列として表示します。



□ データベースフィールド

データベースフィールドを作ります。



名前ラベルを作成する

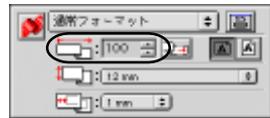
ここでは、Mac OS 8.6～9.xで、名前のラベルを作成する例を説明します。

1 P-touch Editor を起動します。

2  をクリックします。

→ [ページプロパティ] が表示されます。

3 ラベルの長さを「100mm」に設定します。



4 ラベルの幅を「24mm」に設定します。



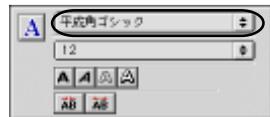
5 [ページプロパティ] の  をクリックします。

→ 印刷の向きが横向きに設定されます。

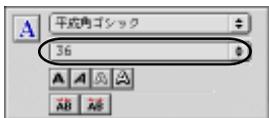
6  をクリックします。

→ [フォントプロパティ] が表示されます。

7 「フォント名」で「平成角ゴシック」を選択します。



- 8 「フォントサイズ」で「36」を選択します。

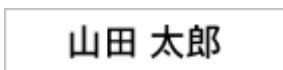


- 9 ツールバーの **A** をクリックします。
→ テキストツールが選択されます。

- 10 レイアウト画面でクリックし、名前を入力します。



- 11 入力した文字列を、中心にドラッグします。



- 12  をクリックします。
→ 印刷画面が表示されます。

- 13 [印刷] ボタンをクリックします。



→ ラベルが印刷されます。

印刷を実行する

作成したラベルを印刷します。

■ 印刷する

- ①  をクリックします。
→ 印刷の設定をする画面が表示されます。

- ② [印刷] ボタンをクリックします。



- Mac OS X 10.1 ~ の場合
[プリント] ボタンをクリックします。



→ ラベルが印刷されます。

■ 印刷条件を設定して印刷する (Mac OS 8.6 ~ 9.x)

- ①  をクリックします。
→ 印刷画面が表示されます。

② 印刷条件を設定します。



- ページ
印刷範囲をページ単位で指定します。
- 1 頁ごとにカットする
印刷したラベルを切って排出します。
- ハーフカット
印刷したラベルに切れ目を入れて裏紙がはがれやすくなります。ラミネートテープのみに有効な機能です。
- つなげて印刷
印刷したラベルを排出せずに次の印刷が実行されるまで待機します。ラベルの間に余分な余白が入りません。ラベルを排出するときは、フィード&カットボタンを押します。
- ミラー印刷
データを反転して印刷します。ガラスの内側に貼るときなどに利用します。透明テープを使用してください。
- 360 × 360dpi (標準)
高速印刷するときを選択します。
- 360 × 720dpi (HG テープ)
HGテープで高解像度印刷するときを選択します。
- ナンバリング
ラベルにナンバリング (連番) を設定するとき、数字の増分を設定します。

③ [印刷] ボタンをクリックします。

→ ラベルが印刷されます。

■ 印刷条件を設定して印刷する (Mac OS X 10.1 ~)

①  をクリックします。
→ 印刷画面が表示されます。

② [印刷部分と印刷ページ] をクリックし、変更する項目を選択します。



③ 印刷条件を設定します。

印刷部数と印刷ページ
部数: ラベルの印刷部数を指定します。



レイアウト
ラベルのレイアウトを設定します。



□ 出力オプション

データをファイル形式で出力するとき
に設定します。



□ テープ設定

テープ長：使用するテープの長さを指
定します。

左右余白：テープの左右余白を指定し
ます。

自動カット：印刷したラベルを切って
排出します。

ハーフカット：印刷したラベルに切れ
目を入れて裏紙がはがれやすくします。
ラミネートテープのみに有効な機能で
す。

つなげて印刷：印刷したラベルを排出
せずに次の印刷が実行されるまで待機
します。ラベルの間に余分な余白が入
りません。ラベルを排出するときは、
フィード&カットボタンを押します。

ミラー印刷：データを反転して印刷し
ます。ガラスの内側に貼るときなどに
利用します。透明テープを使用してく
ださい。

360×360dpi (標準)：高速印刷する
ときに選択します。

360×720dpi (HGテープ)：HGテー
プで高解像度印刷するときに選択しま
す。



□ ハーフトーン/カラー

ハーフトーンと明るさ、コントラスト
を設定します。



□ P-touch Editor

ナンバリング：ラベルにナンバリング
(連番)を設定するとき、数字の増分
を設定します。



□ 一覧

印刷条件を一覧で表示します。



④ [プリント] ボタンをクリックします。

→ ラベルが印刷されます。

CD-ROM マニュアルの使い方

付属のCD-ROMには、ソフトウェアの詳しい使い方を説明したCD-ROMマニュアルがHTML形式で収録されています。

CD-ROMマニュアルは、CD-ROMのファイルを読み出して見る方法と、Macintoshにインストールして見る方法の2つの見方があります。

お知らせ

- 使用しているOSによって、表示される画面は異なります。

- 1 CD-ROM [P-touch] の、[Mac OS 9] または [Mac OS X] フォルダをダブルクリックします。

お使いのOSによって、どちらかのフォルダを選択してください。

- 2 [P-touch Editor 3.2] フォルダをダブルクリックします。

- 3 [マニュアル] フォルダをダブルクリックします。

- 4 [マニュアル Installer] アイコンをダブルクリックします。



- ここで [MAIN.HTM] アイコンをダブルクリックすると、CD-ROMのファイルを読み出して見ることができます。

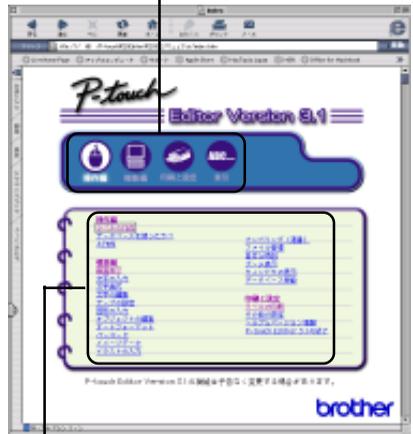
- 5 画面に表示される内容に従って、インストールを実行します。

→ CD-ROM マニュアルがインストールされます。

- 6 インストールしたドライブの [P-touch Editor 3.2] - [マニュアル] フォルダ内の [MAIN.HTM] アイコンをダブルクリックします。

→ ブラウザが起動し、CD-ROM マニュアルの「メインメニュー」が表示されます。

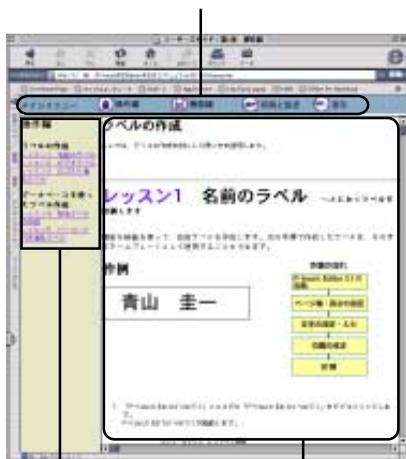
操作方法を機能別に分類しています。クリックすると説明画面が表示されます。「索引」をクリックすると、キーワードの一覧が表示され、キーワードから項目を検索することができます。



各メニューの内容を項目別に分類しています。クリックすると説明の画面が表示されます。

説明の画面では、各メニューの項目ごとに操作方法を説明しています。

操作方法を機能別に分類しています。クリックすると説明が表示されます。「メインメニュー」をクリックすると、メインメニューに戻ります。



各メニューの項目が表示されます。

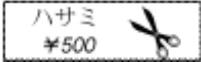
選択した項目の説明が表示されます。

お知らせ

- CD-ROM マニュアルは、Internet Explorer 4.01 以上で最適に表示されるように作られています。その他のブラウザでは、正しく表示されないことがあります。

他の種類のラベルを作るには

CD-ROM マニュアルでは、以下のいろいろなラベルを作成する例を紹介しています。

	例
名前ラベル	
ビデオラベル	
ロゴ入り値札ラベル	
宛名ラベルの作成	
バーコード付き値札ラベル	

P-touch Quick Editor でラベルを作しましょう

P-touch Quick Editor を使うと、簡単にラベルが作成できます。

P-touch Quick Editor を起動する

P-touch Quick Editor を起動します。

■ Mac OS 8.6 ~ 9.x の場合

- ① P-touch Quick Editor がインストールされているドライブの [P-touch Quick Editor] フォルダをダブルクリックします。

- ②  をダブルクリックします。

エイリアスを作成してある場合は、エイリアスアイコンをダブルクリックします。

→ P-touch Quick Editor が起動します。

■ Mac OS X 10.1 ~ の場合

- ① Mac OS X がインストールされているドライブの [Applications] (または [アプリケーション]) フォルダをダブルクリックします。

→ [Applications] (または [アプリケーション]) ウィンドウが表示されます。

- ② [P-touch Quick Editor] フォルダをダブルクリックします。

→ [P-touch Quick Editor] ウィンドウが表示されます。

- ③  をダブルクリックします。

P-touch Quick Editor

エイリアスを作成してある場合は、エイリアスアイコンをダブルクリックします。

→ P-touch Quick Editor が起動します。



P-touch Quick Editor の使い方

P-touch Quick Editor の基本的な操作は、Windows と同じです。

Windows で右クリックする操作は、Macintosh では、control キーを押しながらクリックになります。

P-touch Quick Editor の使い方は、Windows 編の「簡単な使い方」(→ P.80)、「その他の機能」(→ P.80) を参照してください。

印刷ができたら

Windows 編の「印刷ができたら」(→ P.84) を参照してください。

5 付録

ここでは、困ったときの対処方法や消耗品を紹介します。

バーコードラベルを作成するとき	102
P-touch の設定を変更するとき	104
コマンドで制御する	106
お手入れ	107
困ったとき	111
製品仕様	113
消耗品	115
お問い合わせ先	124
索引	125

バーコードラベルを作成するとき

本機で、商品管理やレジスターなどに利用できるバーコードラベルを、簡単に作成することができます。バーコードには様々な規格があるので、作成する規格、バーコードリーダーで読み取れる規格を確認してから作成してください。

バーコード対応一覧

本機で作成できるバーコードは、以下のとおりです。

規格	形式	文字	桁数	Windows	Macintosh
CODE39	一次元コード	0-9,a-z,\$./,%,+,- ...スペース	1-250	○	○
I-2/5(ITF)	一次元コード	0-9	1-250	○	○
UPC-A	一次元コード	0-9	11+1(チェック ディジット)	○	○
UPC-E	一次元コード	0-9	6+1(チェック ディジット)	○	○
JAN13(EAN13)	一次元コード	0-9	12+1(チェック ディジット)	○	○
JAN8(EAN8)	一次元コード	0-9	7+1(チェック ディジット)	○	○
CODABAR(NW-7)	一次元コード	0-9,A-D, \$./,+,,-,...	3-250	○	○
CODE128	一次元コード	全ASCII (128文字) 制御コード (37種類)	1-250	○	○ (30文字 まで)
EAN128	一次元コード	全ASCII (128文字) 制御コード (37種類)	1-250	○	○ (30文字 まで)
POSTNET	一次元コード	0-9	5,9,11*	○	○
Laser Bar Code	一次元コード	0-9	3,5,7,9,11, 13,15**	○	○
ISBN-2	一次元コード	0-9	14+1(チェック ディジット)	○	○

規格	形式	文字	桁数	Windows	Macintosh
ISBN-5	一次元コード	0-9	17+1(チェック ディジット)	○	○
カスタマバーコード	一次元コード	0-9,-	7-99	○	×
PDF417	二次元コード (スタック型)	全文字	1-1850(数字 のみ最大2710)	○	×
QRCODE	二次元コード (マトリックス型)	全文字	1-1817(数字 のみ最大7089)	○	×
データマトリックス	二次元コード (マトリックス型)	全文字	1-777(数字の み最大3116)	○	×

* POSTNETは、データ総和の1桁目が「0」になるように算出します。

** Laser Bar Codeは、データ総和の1桁目がチェックディジットとなります。

バーコード印刷の注意

バーコードを印刷するときは、以下の点に注意してください。

- 本機はバーコードラベル専用機ではありません。
本機で作成したバーコードラベルは、使用するバーコードリーダーで読み取りができることを確認の上、使用してください。
- 万一、バーコードの誤読等による損害が発生しても、当社は一切責任を負いません。
- バーコードを印字する場合は、なるべく白ベース/黒インクのテープを使用してください。これ以外のテープでは、バーコードリーダーで読み取れないことがあります。また、QRCODEを印刷する場合は、つや消しのラミネートテープが最適です。
- バーコードの幅は、なるべく大きく設定してください。小さく設定した場合、バーコードリーダーによっては読み取れないことがあります。
- バーコードが含まれたラベルを大量に連続して印刷すると、プリントヘッドが高温になり、正しく印刷できなくなることがあります。

P-touch の設定を変更するとき

本機の通信速度を変更したり、LAN 環境で利用するときの設定を説明します。

USB の ID モードを切り替える

複数台の本機を使用する場合に、本機を個別に認識させて使い分けするか、1 台として認識させるかを USB の ID モードで切り替えることができます。

□ 個別に認識させる場合

ID モードを「1」に設定し、本機 1 台ごとにプリンタドライバをインストールします。

パソコンは、複数の本機をそれぞれ異なるプリンタとして認識します。

□ 1 台として認識させる場合

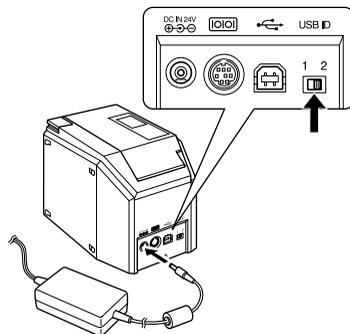
ID モードを「2」に設定します。1 回のみプリンタドライバをインストールし、複数の本機は常に同じプリンタドライバを使用します。接続していた本機を異なるものと差し替えても、そのまま使用できます。

お願い

- 通常は、USB ID モードを「2」にしておきます。

- 1 本機とパソコンの電源を切ります。
- 2 本機とパソコンから USB ケーブルを外します。

- 3 本機背面の USB ID 切り替えスイッチを切り替えます。

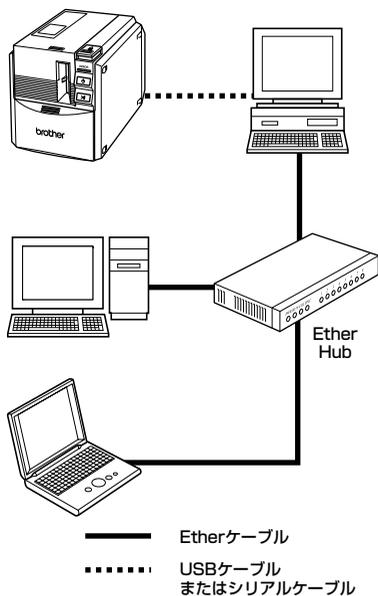


- 4 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。

- 5 本機の電源を入れてから、パソコンの電源を入れます。

複数のパソコンで使用する

本機を複数のパソコンで共有して使用することができます。1 台のパソコンに接続した本機に共有の設定をして、同じネットワーク内の他のパソコンからネットワークプリンタとして使用します。Windows のみ使用できる機能です。



お願い

- プリンタの共有設定は、OS やネットワーク環境によって異なります。共有設定での動作、出力結果の保証は致しかねます。
- 詳細は、使用しているパソコンの取扱説明書又は当社ホームページを参照してください。

通信速度を変更する

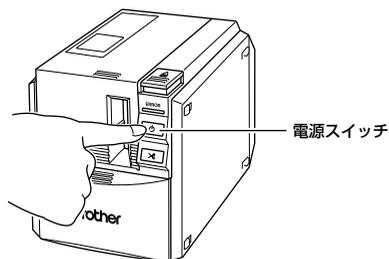
本機のシリアルインターフェースの通信速度は、工場出荷時に 115,200bps に設定されています。

シリアルポートの通信速度が 115,200bps に対応していないパソコンの場合は、本機の通信速度を 9,600bps に変更します。

お願い

- 本機の通信速度を 9,600bps に設定したときは、パソコン側の通信速度も適切な値に変更してください。「パソコンと P-touch の通信速度を設定する」(→ P.43) を参照してください。

- 1 本機の電源を切ります。
- 2 電源が切れた状態で、電源スイッチを 5 秒以上押し続けます。



→ ERROR 表示ランプ (赤) と電源スイッチ (緑) が交互に点滅します。

- 3 点滅を確認したら、電源スイッチから手を離します。

→ 通信速度が 9600bps に設定されます。

コマンドで制御する

本機は、本体にフォント（アルファベット、ひらがな、カタカナ）といくつかのバーコードを内蔵しています。シリアルインターフェイスからコマンドを送信して、内蔵している文字やバーコードを印字することができます。このコマンドはESC/PをベースにしたP-touch独自のコマンドです。コマンドに関する情報は、当社ホームページのP-touch 9500pc 紹介ページ (<http://www.brother.co.jp/jp/label/label.html>) を参照してください。

お手入れ

本機を使用していると、内部が少しずつ汚れていきます。お手入れの方法を説明します。

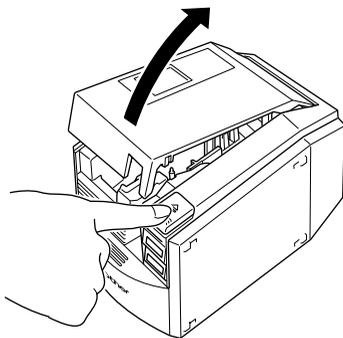
ラベルがきれいに印刷できないとき

印刷したラベルに横線が入っていたり、鮮明に印字されないときは、プリントヘッドやヘッドローラーが汚れている可能性があります。

■ セルフクリーニング

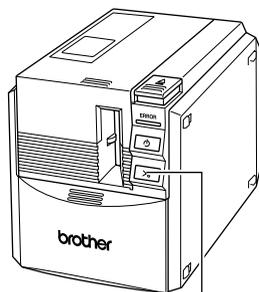
本機のセルフクリーニング機能を利用して、プリントヘッドの汚れを取り除くことができます。

- ① カバーオープンボタンを押し、カバーを開きます。



- ② テープカセットを取り外します。
- ③ カバーを閉じます。

- ④ フィード&カットボタンを押します。



フィード&カットボタン

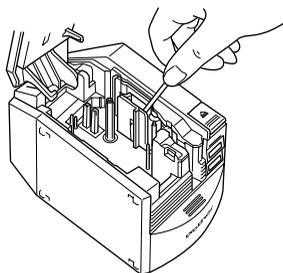
→ セルフクリーニングが実行されます。

- ⑤ カバーオープンボタンを押し、カバーを開きます。
- ⑥ 取り外したテープカセットをセットし、カバーを閉じます。

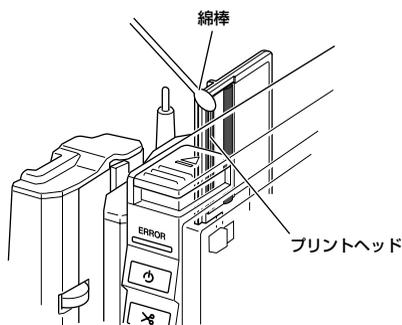
■ プリントヘッドとヘッドローラーのそうじ

セルフクリーニングできれいにならないときは、以下の方法でそうじします。

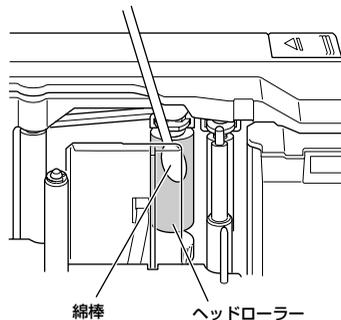
- ① 電源スイッチを押し、電源を切ります。
- ② カバーオープンボタンを押し、カバーを開きます。
- ③ テープカセットを取り外します。
- ④ 綿棒を使って、プリントヘッドとヘッドローラーをそうじします。



□ プリントヘッド



□ ヘッドローラー



- ⑤ 取り外したテープカセットをセットし、カバーを閉じます。

お願い

- 本機の内部には、ラベル加工用のカッター刃があります。そうじ中に手を触れないようにしてください。
- ラベルの印刷直後は、プリントヘッドが高温になります。印刷の直後はそうじをしないでください。

■ その他の方法

別売のクリーニングテープ（TZ-CL6 テープ幅 36mm）を使用すると、簡単にそうじができます。

- ① カバーオープンボタンを押し、カバーを開きます。
- ② テープカセットを取り外し、クリーニングテープをセットします。
- ③ カバーを閉じます。
- ④ フィード&カットボタンを1～2回押しします。
→ クリーニングが実行されます。
- ⑤ カバーオープンボタンを押し、カバーを開きます。
- ⑥ クリーニングテープを取り外し、取り外したテープカセットをセットしてカバーを閉じます。

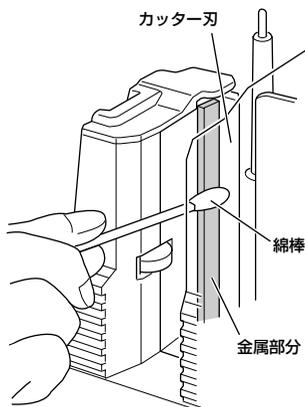
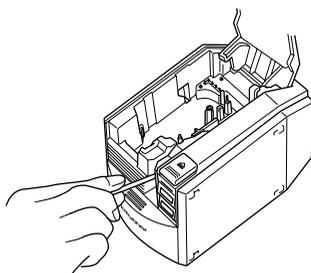
お願い

- クリーニングテープの詳しい使い方は、クリーニングテープの取扱説明書を参照してください。

カッター刃のそうじ

印刷したときにラベルが正常に排出されないときは、テープ切断用のカッター刃をそうじします。

- ① 電源スイッチを押し、電源を切ります。
- ② カバーオープンボタンを押し、カバーを開きます。
- ③ テープカセットを取り外します。
- ④ 綿棒を使って、カッター刃をそうじします。



- 5** 取り外したテープカセットをセットし、カバーを閉じます。

お願い

- そうじ中に、カッター刃に直接手を触れないようにしてください。
- ラベルの印刷直後は、プリントヘッドが高温になります。印刷の直後はそうじをしないでください。

困ったとき

本機を使用していて困ったときは、以下を参照してください。

Q&A

症状	原因	対処
プリンタで印刷できない 書き込みエラーが表示される	接続ケーブルの接続がゆるんでいる	接続ケーブル、テープカセット、カバーなどを確認してください。
	テープカセットが正しくセットされていない	
	オープンカバーが開いている	
	シリアル接続時にUSBケーブルが接続されている	
縞模様のテープが出てきた	テープがなくなった	新しいテープカセットをセットし、フィード&カットボタンを押すか、本機の電源を入れ直してください。
プリンタのLEDランプが点灯しない	電源ケーブルがしっかりと接続されていない	電源ケーブルを確認してください。改善されない場合は、お買い上げの販売店または当社サービスセンターに連絡してください。
印刷したテープに線が入ってしまう	プリンタヘッドかヘッドローラーが汚れている	「ラベルがきれいに印刷できないとき」(→P.107)を参照し、そうじしてください。
パソコン上に通信エラーが表示される	出力先のポートが正しくない	Windowsの [プリンタのプロパティ] で「印刷先のポート」を変更します。 USB接続のときは、「PTUSB:」(Windows® 98/98 SE/Me)、または「USB00n:」(Windows® 2000 Pro/XP)を選択します。 シリアル接続のときは「COMn:」(パソコンのCOM1に接続しているときは「COM1:」、COM2に接続しているときは「COM2:」)を選択します。
	パソコンと本機の通信速度が合っていない	「パソコンとP-touchの通信速度を設定する」(→P.43)を参照して、通信速度を変更してください。

症状	原因	対処
<p>ボーレート変更ウィザード、または Brother PT-9500 PC ユーティリティでボーレートが設定できない</p>	<p>「エラー99」 パソコンが本機を認識できない</p>	<p>本機の電源は入っていますか？</p> <p>インターフェースケーブルは正しく接続されていますか？</p> <p>ボーレート変更ウィザードで選択したCOMポートとケーブルを接続しているCOMポートは合っていますか？ (パソコンによってはCOMポートを1つしか搭載していないのに、COM2になっているものがあります。)</p> <p>シリアル接続なのにUSBケーブルが接続されていませんか？</p>
	<p>「エラー1」「エラー5」 パソコン側のシリアルポートが使用できない状態になっている</p>	<p>Windows® NT 4.0/2000 Pro/XPで、他のシリアル接続機器が同じCOMポートを使用している場合は、印刷ができません。シリアル接続機器のポートを変更するか、使用していないCOMポートに本機を接続してください。</p> <p>パソコンによっては、出荷状態でCOMポートが無効に設定されているものがあります。パソコンの取扱説明書を参照するか、パソコンメーカーに問い合わせ、COMポートを有効にしてください。 <COMポートの確認方法> (Windows® 95/98の場合) [コントロールパネル] - [システム]を選択します。 [デバイスマネージャー]を選択し、ポート (COM&LPT) を開きます。 ・通信ポート (COM1)、通信ポート (COM2) があるか？ ・エラーマークが表示されていないか？</p>
	<p>パソコンが本機の通信速度の初期値115,200bpsをサポートしていない</p>	<p>NEC98系のパソコンでは、本機の通信速度の初期値115,200bpsをサポートしていないことがあります。 「通信速度を変更する」(→P.105)を参照して、通信速度を変更した後、「パソコンとP-touchの通信速度を設定する」(→P.43)を参照して、通信速度を57,600bpsまたは9,600bpsに設定してください。</p>
	<p>カッター刃が汚れている</p>	<p>「カッター刃のそうじ」(→P.109)を参照して、そうじしてください。</p>
<p>テープカット後に、テープが正常に排出されない</p>		

製品仕様

P-touch 9500pc 本体

項目	仕様	
表示	LEDランプ（緑／赤）	
印刷	印字方式	熱転写ラミネート方式／感熱方式
	印字ヘッド	360dpi／384dot
	印字解像度	TZカセット使用時：360dpi HGカセット高解像度印字時：360×720dpi（送り方向）
	印字スピード	TZカセット使用時：最大20mm/秒 HGカセット高速印字時：最大40mm/秒
	最大印刷幅	27.1mm
スイッチ	電源スイッチ フィード&カットスイッチ	
インターフェイス	シリアル（RS-232C） USB（Ver1.1準拠）	
電源	AC100V 50/60Hz（ACアダプタ）	
消費電力	約30W（印刷時）	
寸法	116（W）×189.6（D）×127（H）mm	
重量	約1.3kg	
カッター	フルカッター／ハーフカッター*	

*ハーフカッターはラミネートテープにのみ有効です。

動作環境

項目		仕様
OS	IBM PCまたは互換機	シリアル接続の場合 Windows® 95*2/98/98 SE/Me/NT 4.0*2 /2000 Pro*1/XP (プレインストールされたもの) シリアル (RS-232C) ポート標準装備
	Macintosh	USB接続の場合 Windows® 98/98 SE/Me/2000 Pro/XP (プレインストールされたもの) USBポート標準装備
インターフェイス		Mac OS 8.6~9.x、Mac OS X 10.1~10.2.6 USBポート標準装備
ハードディスク		シリアルポート、USBポート (USB1.1対応)
メモリ	IBM PCまたは互換機	70MB以上の空き容量*3
	Macintosh	100MB以上の空き容量*3
モニター	IBM PCまたは互換機	64MB以上搭載
	Macintosh	24MB以上の空き容量
その他		SVGA、HighColor以上のグラフィックカード 256色以上 CD-ROMドライブ

*4

- *1 Windows® 2000は、Windows® 2000 Professionalのみ対応 (Server版は非対応)
- *2 インストーラを動作させるには、Microsoft® Internet Explorer Ver. 3.02以上が必要
Windows NT® 4.0は、サービスパック6以上、Internet Explorer Ver. 5.5以上が必要
- *3 ソフトウェアの全オプションをインストールしたときに必要な空き容量 (MacintoshのCD-ROMマニュアルを除く)
- *4 自作PCでの動作については保証を致しません。

最新OSへの対応についてはブラザーホームページにて情報を提供する予定ですので、必要に応じてご確認ください。

ブラザーソリューションセンター

<http://solutions.brother.co.jp/>

消耗品

消耗品の種類や、注文方法などを紹介します。

消耗品のご紹介

■ HG カセット

- ラミネートテープ / P-touch 9500pc 専用 高速・高解像度印字 (長さ 8m)

本機専用の高速・高解像度印字テープです。最大 40mm/秒、または 360×720dpi 相当で印字できます。

文字の色	テープの色	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
黒	白	HG-261	HG-251	HG-241	HG-231	HG-221	HG-211
希望小売価格		2,520円	1,890円		1,470円		

■ TZ カセット

- ラミネートテープ (長さ 8m)

表面を保護するためのラミネート加工を施したテープです。文字をこすったり水にぬらしても、消えたりにじんだりしません。

文字の色	テープの色	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
黒	透明	TZ-161	TZ-151	TZ-141	TZ-131	TZ-121	TZ-111
	白	TZ-261	TZ-251	TZ-241	TZ-231	TZ-221	TZ-211
	赤	TZ-461	TZ-451	TZ-441	TZ-431	TZ-421	TZ-411
	青	TZ-561	TZ-551	TZ-541	TZ-531	TZ-521	TZ-511
	黄	TZ-661	TZ-651	TZ-641	TZ-631	TZ-621	TZ-611
	緑	TZ-761	TZ-751	TZ-741	TZ-731	TZ-721	TZ-711
	透明(ツヤ消し)	—	—	—	TZ-M31	—	—
	白(ツヤ消し)	—	—	TZ-M251	TZ-M241	—	—
赤	透明	—	TZ-152	—	TZ-132	TZ-122	—
	白	TZ-262	TZ-252	TZ-242	TZ-232	TZ-222	—
青	透明	—	TZ-153	—	TZ-133	TZ-123	—
	白	TZ-263	TZ-253	TZ-243	TZ-233	TZ-223	—
金	黒	—	TZ-354	TZ-344	TZ-334	TZ-324	—
白	透明	—	TZ-155	TZ-145	TZ-135	TZ-125	—
	黒	—	TZ-355	TZ-345	TZ-335	TZ-325	—
希望小売価格		2,310円	1,680円		1,260円		

- 強粘着ラミネートテープ (長さ 8m) *

ラミネートテープの接着力を高め、貼り付け性能をアップしたはがれにくいテープです。

文字の色	テープの色	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
黒	白	—	TZ-S251	TZ-S241	TZ-S231	TZ-S221	TZ-S211
希望小売価格		—	1,680円		1,260円		

ラミネートテープ/フレキシブルID テープ (長さ 8m) *

ネットワークの配線や、電源コードなどに巻き付けて使用できるラミネートテープです。

文字の色	テープの色	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
黒	白	—	TZ-FX251	TZ-FX241	TZ-FX231	TZ-FX221	—
	黄	—	TZ-FX651	TZ-FX641	TZ-FX631	TZ-FX621	—
希望小売価格		—	1,890円		1,470円		—

ラミネートテープ/蛍光色 (長さ 5m)

文字の色	テープの色	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
黒	蛍光オレンジ	—	TZ-B51	TZ-B41	TZ-B31	TZ-B21	—
	蛍光黄	—	TZ-C51	TZ-C41	TZ-C31	TZ-C21	—
	蛍光緑	—	TZ-D51	TZ-D41	TZ-D31	TZ-D21	—
希望小売価格		—	1,680円		1,260円		—

ラミネートテープ/メタリック (長さ 8m)

文字の色	テープの色	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
黒	金	—	TZ-851	TZ-841	TZ-831	—	—
	銀	—	TZ-951	TZ-941	TZ-931	—	—
希望小売価格		—	1,680円		1,260円	—	—

文字の色	テープの色	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
黒	金(ツヤ消し)	—	TZ-M851	TZ-M841	TZ-M831	—	—
	銀(ツヤ消し)	—	TZ-M951	TZ-M941	TZ-M931	—	—
希望小売価格		—	1,890円		1,470円	—	—

ラミネートテープ/ディズニーキャラクターテープ (長さ 5m)

文字の色	テープの色	18mm	12mm
黒	ミッキー&ミニーマイク		TZ-DP31
	ミッキーグリーン		TZ-DG31
	ミッキーコミック		TZ-DC31
	ベビーミッキーイエロー	TZ-DL41	TZ-DL31
	ベビーミッキーブルー	TZ-DB41	TZ-DB31
	プーさんイエロー		TZ-DY31
	プーさんパープル		TZ-DF31
	プーさんホワイト		TZ-DW31
	プーさんクリアピンク		TZ-DE31
	プーさんクリアイエロー		TZ-D631
希望小売価格		1,680円	1,260円

ラミネートテープ/スヌーピーキャラクターテープ (長さ5m)

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	スヌーピーブルー	12mm	TZ-UB31
	スヌーピーピンク		TZ-UP31
希望小売価格			1,260円

ラミネートテープ/ドラえもんキャラクターテープ (長さ5m)

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	ドラえもんブルー	12mm	TZ-GB31
	ドラえもんイエロー		TZ-GY31
希望小売価格			1,260円

ノンラミネートテープ/パステルカラーテープ (長さ8m)

文字の色	テープの色	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
黒	白	—	TZ-N251	TZ-N241	TZ-N231	—	—
	イエロー	—	TZ-N651	TZ-N641	TZ-N631	—	—
	ピンク	—	—	—	TZ-NE31	—	—
	ブルー	—	—	—	TZ-N531	—	—
	パープル	—	—	—	TZ-NF31	—	—
	グリーン	—	—	—	TZ-N731	—	—
希望小売価格		—	1,470円		1,050円	—	—

ノンラミネートテープ/デザインテープ (長さ5m)

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	クリアオレンジ	12mm	TZ-CR31
	クリアグリーン		TZ-CG31
	クリアパープル		TZ-CP31
	ハートピンク		TZ-PH31
	フルーツイエロー		TZ-PF31
	マリンドブルー		TZ-PM31
	金		TZ-N831
希望小売価格			1,050円

セキュリティテープ (長さ8m)

いったん貼り付けたテープをはがしたときに、テープ自体が破壊されてチェック模様が浮き出るため、改ざん防止などに利用できます。

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	白	18mm	TZ-SE4
希望小売価格			2,730円

リフィルテープ（サーマル紙タイプ／長さ7m）*

10回以上くり返し使用できるカセットケースを採用したエコマーク事務局認定・エコマーク商品です。リフィルテープ交換方式なので、経済的です。

テープ種	文字の色	テープの色	24mm	12mm
カセットケース+ リフィルテープセット	黒	白	CZ-K251	CZ-K231
希望小売価格			998円	735円



テープ種	文字の色	テープの色	24mm	12mm
交換用リフィルテープ	黒	白	RZ-K251	RZ-K231
希望小売価格			630円	473円

● テープはサーマル紙です。屋外や耐久性が必用とされる用途には向きません。

布（ファブリック）テープ（長さ3m）*

アイロンを使用して、衣類に布製ラベルを簡単に貼り付けることができます。

文字の色	テープの色	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
青	白	—	—	TZ-FA4	TZ-FA3	—	—
	ピンク	—	—	—	TZ-FAE3	—	—
	ブルー	—	—	—	TZ-FA53	—	—
	イエロー	—	—	—	TZ-FA63	—	—
赤	白	—	—	—	TZ-F232	—	—
	ピンク	—	—	—	TZ-FE32	—	—
希望小売価格		—	—	1,680円	1,260円	—	—

スクラッチテープ（長さ5m）

銀色の部分をコインなどで削ると、印刷した文字が出てくるテープです。

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	緑	12mm	TZ-X731
希望小売価格			1,260円

転写テープ（長さ8m）*

裏からこすって紙に文字を転写できるインスタントレタリングタイプのテープです。

文字の色	テープの色	36mm	24mm	18mm	12mm	9mm	6mm
黒	—	—	TZ-L051	—	TZ-L031	—	—
希望小売価格		—	1,470円	—	1,050円	—	—

ヘッドクリーニングテープ（約100回分）*

プリントヘッドをクリーニングするテープです。

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
—	—	36mm	TZ-CL6
希望小売価格			2,100円

● 本機には36mm幅のカセット（TZ-CL6）を使用してください。他のクリーニングカセットでは、プリントヘッドを十分にクリーニングすることができません。

お願い

- 特殊テープ（名称の後ろに「*」が付いているもの）を使用する場合は、テープに同梱されている取扱説明書を必ず参照してください。注意事項を確認した上で、テープを使用してください。

お知らせ

- 本書に記載されているテープカセットの種類は、予告なく変更することがあります。
- 表示価格は希望小売価格（税込）です。
（消費税 5%を含んだ希望小売価格で表示しております。2005年1月現在）

■ P-touch 専用プリントサーバ PS-9000（オープン価格）

10BASE-T / 100BASE-TX 対応、USB 接続のプリントサーバです。TCP/IPに対応し、ネットワーク上で P-touch を共有できます。

対応機種：P-touch 9500pc / 9300pc、QL-550

対応 OS：Windows® 95/98/98 SE/Me/NT4.0/2000 Pro/XP

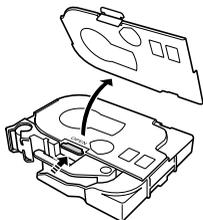
リフィルテープの交換方法

リフィルテープカセットは、中身のテープだけを交換し、10回以上くり返し使用することができます。

ここでは、使用済みのリフィルテープを、新しいテープに交換する手順を説明します。

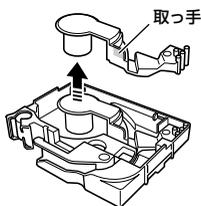
1 リフィルテープカセットの上カバーを取り外します。

カセットケース上面の「OPEN ▲」刻印部分にあるフックを押し上げ、ゆっくりと上カバーを取り外します。

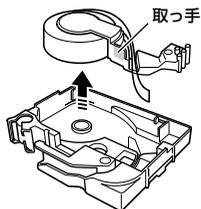


2 使用済みリフィルテープを取り外します。

取っ手部分を持って取り外してください。



テープがまだ残っている場合も、取っ手部分を持って取り外してください。



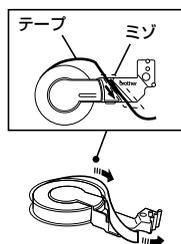
3 新しいリフィルテープのテープロール先端を止めているシールをはがし、先端をはさみで切ります。

透明テープ



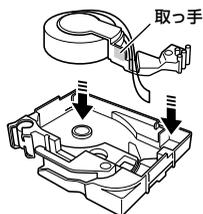
● テープロールの上下に付いている透明シートは、はがさないでください。

4 テープを少し引き出し、「→」が刻印されているミゾに通します。

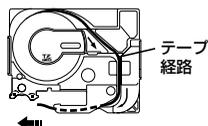


5 リフィルテープをテープカセットにセットします。

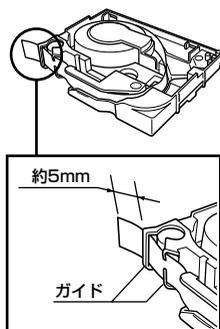
リフィルテープの取っ手部分を持ち、カセットケースの凹形状を確認し、下図の矢印の部分を含ませるようにしてセットします。



6 カセットケースのミゾに沿って、テープを送ります。

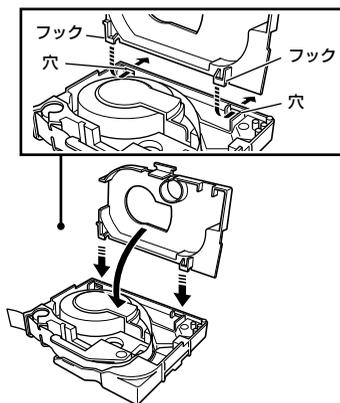


- 7 テープをカセットケースのガイド部分(2箇所)に通し、テープ先端がガイドの先から5mm程度出るようにします。



- 8 上カバーを取り付けます。

上カバーのフック部分をカセットケースの穴(2箇所)に差し込むようにしながら、上カバーを押し下げて、しっかりと閉めます。



お知らせ

- リフィルテープを、直射日光や雨にさらされる場所、屋外、高温や化学薬品などに触れる場所で使用すると、変色することがあります。
- バーコードを印刷した場合、バーコードリーダーの機種によっては、読み取れないことがあります。特に赤外線方式のバーコードリーダーでは、読み取りができません。
- リフィルテープを長期間保存すると、変色することがあります。

お願い

- 印刷面を爪や金属などで強くこすらないでください。
- 濡れた手で触らないでください。
- 使用しないリフィルテープは、梱包箱に入れ、高温、湿度、直射日光、ほこりを避けて保管してください。
- 交換用のリフィルテープは、使用する直前に梱包箱から取り出してください。
- リフィルテープを正しくセットした状態で印刷してください。
- リフィルテープがなくなった状態で印刷しないでください。

お問い合わせ先

ユーザーサポートやアフターサービスの連絡先は、下記を参照してください。

ユーザーサポート

保証書：

本書の裏表紙に付属しています。販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめになってください。保証書、保証規定をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

お問い合わせ：

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合、下記までお問い合わせください。

ブラザーコールセンター

TEL : (052) 824 - 3378
FAX : (052) 819 - 5904
受付時間 : 9:00 ~ 12:00/13:00 ~ 17:00
*日・祝祭日および当社休日を除く
E-mail : pub.joho@hanbai.brother.co.jp

(ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。)

当社サービス&サポートホームページ「ブラザーソリューションセンター」(<http://solutions.brother.co.jp/>)では、最新OSへの対応状況、最新ソフトウェアのダウンロード、よくある質問など皆様のお役に立てる情報を提供しております。

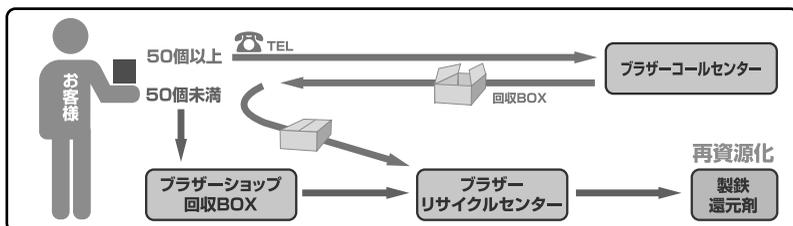
*ブラザーソリューションセンターには、当社ホームページ(<http://www.brother.co.jp/>)内P-touch製品ページからもアクセスすることができます。

■ P-touch 全シリーズのテープカセットの回収リサイクルを行っています。

● 回収方法について

使用済みテープカセットを 50 個以上お取りまとめいただける場合、上記ブラザーコールセンターまでご連絡ください。着払いの宅配状と回収箱を送付いたします。50 個に満たない場合、お近くのブラザーショップに設置されている回収箱へお入れください。

● 回収の流れ



索引

A

- AC アダプタ 12, 17
- AC アダプタジャック 14
- Administrator 28

C

- CD-ROM 13, 95
- CD-ROM マニュアル 95

E

- ERROR 表示ランプ 14
- ESC/P 106

H

- HG カセット 22, 115

M

- Macintosh 49, 56, 87
- Mac OS 8.6 ~ 9.x 49
- Mac OS X 10.1 ~ 56

O

- OS 26

P

- P-touch 9500pc 12
- P-touch Editor
..... 26, 33, 49, 56, 71, 89
- P-touch Editor の削除 54, 65
- P-touch Editor の起動 71, 89
- P-touch Quick Editor
..... 26, 34, 51, 59, 79, 98
- P-touch Quick Editor の起動
..... 79, 98
- P-touch Quick Editor の削除
..... 54, 67
- P-touch Quick Editor の非表示 .. 83
- P-touch の設定 104
- Print Center 64, 68
- PS-9000 41, 119

Q

- Q&A 111

R

- R トリマー 12, 85

T

- TZ カセット 22, 115

U

- USB ID 切り替えスイッチ ... 14, 104
- USB ケーブル 12, 19
- USB のID モード 104
- USB ポート 14, 19
- USB ポートに接続 19, 36

W

- Windows 27, 69

ア

- アフターサービス 124
- アプリケーションの追加と削除 45
- アレンジテキスト 73, 90
- アンインストール 45, 54, 65
- 安全にお使いいただくために 6

イ

- 印刷 75, 83, 92
- 印刷条件の設定 75, 92
- 印刷プロパティ 72
- インストール 26, 27, 49, 56

ウ

- 裏紙をはがす 84

オ

- お手入れ 107
- オブジェクトドック 73, 90

カ

飾り枠	73
カッター刃	109
カバー	14
カバーオープンボタン	14, 22
画面スナップ	73
カレンダー	73
管理者	56, 59

キ

記号の挿入	82
基本セットアップ	28
キャッチトレイ	13, 24
キャッチトレイ置き	14, 24

ク

クイックリファレンス	13
クリーニングテープ	109, 118
クリップアート	73, 90

コ

高度なセットアップ	34
困ったとき	111
コマンド	106
コンピュータの管理者	28

サ

削除	45, 54, 65
----------	------------

シ

準備	16
仕様	113
使用上の注意	9
消耗品	115
シリアルケーブル	12, 20
シリアルポート	14, 20
シリアルポートに接続	20, 38
シンボル	73

ス

図	73, 91
---------	--------

セ

接続	17
セルフクリーニング	107
セレクトタ	54
前面	14

ソ

そうじ	107
ソフトウェア	26
ソフトウェアの削除	45

チ

注文シート	121
注文方法	120

ツ

通信速度	43, 105
------------	---------

テ

データベースフィールド	91
テープカセット	12, 22, 115
テープカセットのセット	22
テープカタログ	13
テープの角を丸くする	85
テープ排出口	14
テキスト	73
テキストプロパティ	72, 90
テキスト履歴	81
電源コード	12, 17
電源スイッチ	14, 20
電源の接続	17

ト

動作環境	114
------------	-----

ナ

名前ラベル	74, 91
-------------	--------

ネ

ネットワークプリンタ	41, 105
------------------	---------

ハ

バーコード	73, 90, 102
背景色の変更	82
背面	14
パソコンと P-touch の通信速度	43
パソコンの接続	18

ヒ

ピクチャーメイキング	73, 91
日付と時刻	73, 91
表	73
描画ツールバー	72, 90

フ

フィード&カットボタン	14, 23
フォントプロパティ	90
付属品	12
ブラザーコールセンター	124
プリンタドライバ	26, 36, 49, 52, 61
プリンタドライバの削除	47, 55, 68
プリンタの選択	54, 64
プリントサーバ	41, 119
プリントセンター	64, 68
プリントヘッド	108
プログラム	26
プログラムの削除	54, 65
プログラムの追加と削除	45
プロパティドック	72, 90

ヘ

ページプロパティ	72, 90
ヘッドローラー	108
ヘルプ	76

マ

マニュアルの使い方	5
-----------------	---

モ

文字書式	81
モニタージュ	73, 91

ユ

ユーザーサポート	124
----------------	-----

ラ

ラベル	22, 70, 88
ラベルスティック	12, 84
ラベルのサイズ	80
ランプ	15

リ

リフィルテープ	122
---------------	-----

レ

レイアウト画面	72, 90
レイアウトプロパティ	72, 90

MEMO

保証規定

1. 取扱説明書などの注意書に従った正常な状態で、保証期間内に故障した場合は無料で修理します。この場合は、お買い上げの販売店もしくはブラザーコールセンターにご依頼ください。なお、故障の内容によりましては、修理に代えて同等商品と交換させていただくことがあります。
 2. 保証期間内でも次の場合は、有料修理となります。
 - ・ 取扱い上の不注意、誤用、落下による故障や損傷
 - ・ 不当な修理または改造による故障や損傷
 - ・ お買い上げ後の移動あるいは輸送による故障や損傷
 - ・ 火災、風水害、地震、その他天災地変ならびに、公害、塩害、異常電圧などの外部要因による故障や損傷
 - ・ 消耗部品（乾電池など）の消耗、損傷
 - ・ 接続している他の機器に起因した故障や損傷
 - ・ 本書のご提示のない場合
 - ・ 本書の所定事項の未記入または字句を書き替えられた場合
 3. 故障その他による営業上の機会損失は当社では補償いたしません。
 4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 6. 修理内容などの記録は、修理伝票にかえさせていただきます。
- ※ この保証書は、以上の保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これにより、弊社または弊社以外の事業者に対する、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

PCラベルプリンタ保証書

本書は、本書記載内容で無料修理（持ち込み／引き取り）を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、ブラザーコールセンターに修理をご依頼ください。

品名	PCラベルプリンタ
機種名	PT-9500pc
機械番号	
保証期間	お買い上げ日より 本体1年間 (但し、消耗部品は除く)
お買い上げ日	年 月 日

お客様	ご芳名	様
	ご住所	
	電話	

販売店	住所・店名	
	電話	()

裏面もごらんください

ブラザー工業株式会社

〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15-1 TEL (052) 824-2511 (代表)

ブラザーコールセンター TEL (052) 824-3378

(ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。)